

習志野市教育委員会第9回定例会

日時: 令和6年9月25日(水)13時30分

場所: 市庁舎3階大会議室

日 程	審議順
1 会議録の承認	(予定)
2 報告事項	
(1) 臨時代理の報告について(令和6年度教育費予算案(5号補正)について)	(教育総務課) 1
(2) 臨時代理の報告について(令和5年度教育費決算について)	(教育総務課) 2
※(3) 臨時代理の報告について(令和6年度習志野市立小・中・高等学校学校運営協議会委員の任命について)	(指導課) 6
※(4) 令和7年度習志野市立習志野高等学校入学者選抜における選抜・評価方法について	(学務課) 7
(5) 令和6年度全国学力・学習状況調査について	(指導課・総合教育センター) 3
(6) 次期習志野市子どもの読書活動推進計画の策定に関するアンケートの結果報告について	(社会教育課) 4
3 議決事項	
※議案第28号 令和6年度習志野市教育委員会顕彰規程に基づく表彰について	(教育総務課) 8
4 協議事項	
協議第1号 次回教育委員会定例会の期日について 令和6年10月23日(水)午後1時30分	5
5 その他	

※は非公開の見込み

令和6年習志野市教育委員会第9回定例会 議題概要

【報告事項(3)及び(4)並びに議案第28号については非公開の見込み】

報告事項(1)

臨時代理の報告について(令和6年度教育費予算案(5号補正)について)

・習志野市教育委員会行政組織規則第4条第1項の規定により、令和6年度教育費予算の補正を行うにあたり臨時代理したので、同条第3項の規定により、報告するものです。

報告事項(2)

臨時代理の報告について(令和5年度教育費決算について)

・令和5年度教育費決算について、習志野市教育委員会行政組織規則第4条第1項の規定により臨時代理したので、同条第3項の規定により、報告するものです。

報告事項(3)【非公開予定】

臨時代理の報告について(令和6年度習志野市立小・中・高等学校学校運営協議会委員の任命について)

・習志野市立大久保東小学校学校運営協議会委員の任命について、習志野市教育委員会行政組織規則第4条第1項の規定により臨時代理したので、同条第3項の規定により、報告するものです。

報告事項(4)【非公開予定】

令和7年度習志野市立習志野高等学校入学者選抜における選抜・評価方法について

・令和7年度習志野市立習志野高等学校入学者選抜における選抜・評価方法について、報告するものです。

報告事項(5)

令和6年度全国学力・学習状況調査について

・令和6年度全国学力・学習状況調査について、報告するものです。

報告事項(6)

次期習志野市子どもの読書活動推進計画の策定に関するアンケートの結果報告について

・次期習志野市子どもの読書活動推進計画の策定に関するアンケートの結果について、報告するものです。

議案第28号【非公開予定】

令和6年度習志野市教育委員会顕彰規程に基づく表彰について

・習志野市教育委員会顕彰規程第6条第1項の規定により、令和6年度表彰状を授与するものを決定するものです。

報 告 事 項(1)

臨時代理の報告について

(令和6年度教育費予算案(5号補正)について)

習志野市教育委員会行政組織規則第4条第1項の規定により、令和6年度教育費予算の補正を行うにあたり臨時代理したので、同条第3項の規定により、別紙のとおり報告する。

令和6年9月25日報告

習志野市教育委員会

教育長 小 熊 隆

令和6年度教育費予算案(5号補正)説明書

(1)債務負担行為 (単位:千円)

No.	事項 (所管課)	事業概要等	限度額	令和6年度以降の支出予定額		財源内訳				
				期間	金額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の財源	一般財源
1	市立小中高等学校体育館及び 袖ヶ浦体育館空調設備設置工事 (教育総務課) (習志野高等学校) (生涯スポーツ課)	(債務負担行為設定理由) 体育館への空調設備の設置については、児童生徒の教育環境の改善及び災害時における避難所機能の向上を図るため早期設置に向けて取り組んでいるところであるが、現在、全国的に空調機器の需要が増大しており、一刻も早く事業に着手する必要があることから、令和6年度補正予算で債務負担行為を設定する。 (事業概要) 債務負担行為設定期間 3年 各年度におけ工事請負費(税込) 令和6年度 0円 令和7年度 2,872,953,000円 令和8年度 34,347,000円 合計 2,907,300,000円	工事請負費 2,643,000千円に 消費税及び 地方消費税を 加えた額の 範囲内	令和6年度 ～8年度	2,907,300	0	0	2,907,300	0	0

報 告 事 項(2)

臨時代理の報告について

(令和5年度教育費決算について)

令和5年度教育費決算について、習志野市教育委員会行政組織規則第4条第1項の規定により臨時代理したので、同条第3項の規定により、別紙のとおり報告する。

令和6年9月25日報告

習志野市教育委員会

教育長 小 熊 隆

令和5年度教育費決算について

(歳入)

(単位:円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率%
一般会計決算	78,354,649,035	75,733,647,136	74,264,877,238	70,208,057	1,398,561,841	98.1
12.分担金及び負担金	3,151,000	4,303,150	4,303,150	0	0	100.0
13.使用料及び手数料	132,916,000	130,310,075	130,014,375	0	295,700	99.8
14.国庫支出金	932,110,000	836,395,251	836,395,251	0	0	100.0
15.県支出金	60,339,000	65,113,972	65,113,972	0	0	100.0
16.財産収入	119,000	71,830	71,830	0	0	100.0
17.寄附金	7,221,000	6,964,931	6,964,931	0	0	100.0
20.諸収入	879,567,000	876,190,027	857,018,118	487,315	18,684,594	97.8
歳入合計	2,015,423,000	1,919,349,236	1,899,881,627	487,315	18,980,294	99.0

※地方債、基金繰入金等は除く。

令和4年度

98.6

(歳出)

(単位:円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率%
一般会計決算	78,354,649,035	70,273,171,135	3,282,404,499	4,799,073,401	89.7
10.教育費	13,035,610,102	10,554,949,423	2,047,013,705	433,646,974	81.0

令和4年度

84.8

令和５年度教育費決算額（歳入）

（単位：円）

款	項	目	名 称	当初予算額	補正予算額 及び繰越額	予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
12			分担金及び負担金	3,151,000	0	3,151,000	4,303,150	4,303,150	0	0
12	1		負担金	3,151,000	0	3,151,000	4,303,150	4,303,150	0	0
12	1	4	教育費負担金	3,151,000	0	3,151,000	4,303,150	4,303,150	0	0
13			使用料及び手数料	132,916,000	0	132,916,000	130,310,075	130,014,375	0	295,700
13	1		使用料	130,153,000	0	130,153,000	127,521,575	127,225,875	0	295,700
13	1	1	総務使用料	5,011,000	0	5,011,000	5,017,240	5,017,240	0	0
13	1	5	教育使用料	125,142,000	0	125,142,000	122,504,335	122,208,635	0	295,700
13	2		手数料	2,763,000	0	2,763,000	2,788,500	2,788,500	0	0
13	2	5	教育手数料	2,763,000	0	2,763,000	2,788,500	2,788,500	0	0
14			国庫支出金	740,087,000	192,023,000	932,110,000	836,395,251	836,395,251	0	0
14	1		国庫負担金	102,094,000	16,010,000	118,104,000	86,684,000	86,684,000	0	0
14	1	3	教育費国庫負担金	102,094,000	16,010,000	118,104,000	86,684,000	86,684,000	0	0
14	2		国庫補助金	637,993,000	176,013,000	814,006,000	749,711,251	749,711,251	0	0
14	2	6	教育費国庫補助金	637,993,000	176,013,000	814,006,000	749,711,251	749,711,251	0	0
15			県支出金	60,339,000	0	60,339,000	65,113,972	65,113,972	0	0
15	1		県負担金	12,000	0	12,000	15,000	15,000	0	0
15	1	4	教育費県負担金	12,000	0	12,000	15,000	15,000	0	0
15	2		県補助金	59,842,000	0	59,842,000	64,613,000	64,613,000	0	0
15	2	7	教育費県補助金	59,842,000	0	59,842,000	64,613,000	64,613,000	0	0
15	3		委託金	485,000	0	485,000	485,972	485,972	0	0
15	3	3	教育費委託金	485,000	0	485,000	485,972	485,972	0	0
16			財産収入	119,000	0	119,000	71,830	71,830	0	0
16	2		財産売払収入	119,000	0	119,000	71,830	71,830	0	0
16	2	1	物品売払収入	119,000	0	119,000	71,830	71,830	0	0
17			寄附金	2,000	7,219,000	7,221,000	6,964,931	6,964,931	0	0
17	1		寄附金	2,000	7,219,000	7,221,000	6,964,931	6,964,931	0	0
17	1	4	教育費寄附金	2,000	7,219,000	7,221,000	6,964,931	6,964,931	0	0
20			諸収入	879,567,000	0	879,567,000	876,190,027	857,018,118	487,315	18,684,594
20	3		貸付金元利収入	2,000,000	0	2,000,000	1,700,000	1,700,000	0	0
20	3	6	入学準備金貸付金元利収入	2,000,000	0	2,000,000	1,700,000	1,700,000	0	0
20	4		受託事業収入	5,254,000	0	5,254,000	5,254,809	5,254,809	0	0
20	4	3	教育費受託事業収入	5,254,000	0	5,254,000	5,254,809	5,254,809	0	0
20	6		雑入	872,313,000	0	872,313,000	869,235,218	850,063,309	487,315	18,684,594
20	6	1	学校等給食事業収入	852,101,000	0	852,101,000	847,302,807	828,186,645	487,315	18,628,847
20	6	3	雑入	20,212,000	0	20,212,000	21,829,411	21,773,664	0	55,747
20	6	4	過年度収入	0	0	0	103,000	103,000	0	0
合 計				1,816,181,000	199,242,000	2,015,423,000	1,919,349,236	1,899,881,627	487,315	18,980,294

令和５年度教育費決算額（歳出）

（単位：円）

款	項	目	科目名	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	流充用額	予算現額	支出済額	執行率	翌年度繰越額	不用額
10			教育費	11,876,246,000	398,767,000	758,183,002	2,414,100	13,035,610,102	10,554,949,423	81.0	2,047,013,705	433,646,974
10	1		教育総務費	923,340,000	22,227,000	0	△ 5,104,082	940,462,918	919,600,879	97.8	0	20,862,039
10	1	1	教育委員会費	3,496,000	0	0	0	3,496,000	3,456,128	98.9	0	39,872
10	1	2	事務局費	535,255,000	18,928,000	0	2,940,996	557,123,996	540,733,507	97.1	0	16,390,489
10	1	3	総合教育センター費	384,589,000	3,299,000	0	△ 8,045,078	379,842,922	375,411,244	98.8	0	4,431,678
10	2		小学校費	3,943,413,000	396,003,000	496,729,602	0	4,836,145,602	3,517,749,187	72.7	1,171,746,647	146,649,768
10	2	1	学校管理費	710,657,000	2,418,000	0	0	713,075,000	615,525,059	86.3	0	97,549,941
10	2	2	教育振興費	175,997,000	0	0	0	175,997,000	159,718,714	90.8	0	16,278,286
10	2	3	学校建設費	3,056,759,000	393,585,000	496,729,602	0	3,947,073,602	2,742,505,414	69.5	1,171,746,647	32,821,541
10	3		中学校費	2,470,155,000	5,485,000	225,049,400	2,998,574	2,703,687,974	1,751,851,565	64.8	872,678,658	79,157,751
10	3	1	学校管理費	340,692,000	5,485,000	0	2,998,574	349,175,574	303,463,825	86.9	0	45,711,749
10	3	2	教育振興費	94,373,000	0	0	0	94,373,000	82,303,439	87.2	0	12,069,561
10	3	3	学校建設費	2,035,090,000	0	225,049,400	0	2,260,139,400	1,366,084,301	60.4	872,678,658	21,376,441
10	4		高等学校費	771,338,000	△ 22,080,000	0	△ 3,558,958	745,699,042	705,973,764	94.7	0	39,725,278
10	4	1	高等学校総務費	590,299,000	△ 9,840,000	0	△ 1,683,301	578,775,699	568,535,515	98.2	0	10,240,184
10	4	2	高等学校管理費	125,561,000	△ 12,240,000	0	△ 5,872,569	107,448,431	78,347,043	72.9	0	29,101,388
10	4	3	教育振興費	26,153,000	0	0	796,912	26,949,912	26,704,610	99.1	0	245,302
10	4	4	学校建設費	29,325,000	0	0	3,200,000	32,525,000	32,386,596	99.6	0	138,404
10	5		幼稚園費	249,365,000	△ 2,740,000	0	0	246,625,000	235,657,672	95.6	0	10,967,328
10	5	1	幼稚園費	249,365,000	△ 2,740,000	0	0	246,625,000	235,657,672	95.6	0	10,967,328
10	6		社会教育費	1,315,507,000	8,281,000	0	5,664,466	1,329,452,466	1,270,450,386	95.6	2,588,400	56,413,680
10	6	1	社会教育総務費	172,453,000	△ 549,000	0	0	171,904,000	169,637,894	98.7	0	2,266,106
10	6	2	文化振興費	173,814,000	0	0	0	173,814,000	165,331,773	95.1	0	8,482,227
10	6	3	公民館費	256,702,000	1,530,000	0	560,384	258,792,384	238,614,154	92.2	0	20,178,230
10	6	4	図書館費	250,346,000	863,000	0	0	251,209,000	248,280,013	98.8	0	2,928,987
10	6	5	青少年費	128,949,000	0	0	0	128,949,000	124,686,907	96.7	0	4,262,093
10	6	6	少年自然の家費	72,863,000	6,559,000	0	5,104,082	84,526,082	75,624,936	89.5	0	8,901,146
10	6	7	青年の家費	46,557,000	△ 122,000	0	0	46,435,000	42,581,729	91.7	2,588,400	1,264,871
10	6	8	生涯学習複合施設費	213,823,000	0	0	0	213,823,000	205,692,980	96.2	0	8,130,020
10	7		保健体育費	2,203,128,000	△ 8,409,000	36,404,000	2,414,100	2,233,537,100	2,153,665,970	96.4	0	79,871,130
10	7	1	保健体育総務費	208,912,000	141,000	36,404,000	0	245,457,000	211,058,948	86.0	0	34,398,052
10	7	2	社会体育費	94,318,000	0	0	0	94,318,000	88,524,386	93.9	0	5,793,614
10	7	3	体育施設費	177,820,000	0	0	2,414,100	180,234,100	178,147,060	98.8	0	2,087,040
10	7	4	学校給食センター費	773,663,000	△ 3,014,000	0	0	770,649,000	754,260,932	97.9	0	16,388,068
10	7	5	単独校給食費	948,415,000	△ 5,536,000	0	0	942,879,000	921,674,644	97.8	0	21,204,356

令和5年度 習志野市教育行政方針に基づいて具体的に取組んだ事業

基本方針		施策・小施策 / 事業名	予算現額(円)	決算額(円)	担当課				
1	生きる力の基礎を育む幼児教育の向上	(1)社会の変化に対応した幼児教育の推進 ① 主体性を育む教育課程の編成 ② 幼児一人ひとりの発達と理解に基づいた教育活動の展開 ③ 体験を重視した教育活動 ④ 言葉による思いの伝え合いを重視した教育活動 ⑤ 幼稚園教員の資質向上を目指した研修の推進 No.65 幼稚園運営保育費の一部 No.66 幼稚園教育推進事業	195,000 1,039,000	195,000 749,602	こども保育課 こども保育課 こども保育課 こども保育課 こども保育課				
		(2)「健康な心と体」を育てる教育の推進 ① 健康な心と体を育む身体活動の推進 ② 自他を思いやり、命を大切にすると人権教育の充実 ③ 自分の健康に対する意識をもたせる健康教育の充実			こども保育課 こども保育課 こども保育課				
		(3)幼児の安全・安心を守る教育の推進 ① 安全教育の推進 ② 安全管理の推進			こども保育課 こども保育課				
		(4)特別支援教育の推進 ① 特別支援教育の更なる充実 ② 関係機関との連携と研修体制の充実 No.65 幼稚園運営保育費の一部	240,000	180,000	こども保育課 こども保育課				
		(5)幼児教育と小学校教育の円滑な接続に向けた取り組みの推進 ① 幼児教育と小学校教育の円滑な接続			こども保育課 指導課				
		2	子育て・子育て支援の充実	(1)多様なニーズに対応した子育て支援の推進 ① 家庭・地域での子育て支援の推進 ② 預かり保育の内容の充実 No.65 幼稚園運営保育費の一部	159,000	159,000	こども保育課 こども保育課		
				(2)家庭・地域との連携の強化 ① 地域に根ざした園づくりの推進			こども保育課		
				3	信頼を築く習志野教育の進展	(1)いじめ・不登校の未然防止、解消に向けた取り組みの進展 ① 生徒指導の機能を生かした「わかる・できる授業」の推進 ② 計画的・組織的な対応ができる生徒指導体制の充実 No.13 指導課事務費の一部 No.25 教育相談事業 No.27 適応指導教室推進事業	21,000 2,810,000 460,000	5,377 2,757,127 430,038	指導課 指導課 総合教育センター
						③ 習志野市いじめ防止基本方針に基づく施策の展開 No.12 いじめ問題対策事業 No.25 教育相談事業	1,032,000 2,810,000	532,800 2,757,127	指導課 総合教育センター
						(2)特別支援教育の一層の充実に向けた取り組みの進展 ① 特別支援教育の充実 No.13 指導課事務費の一部 No.19 特別支援教育推進事業の一部	7,000 2,671,480	4,903 2,143,030	指導課 総合教育センター
② 就学に係る校内教育支援委員会等の機能の充実			指導課 総合教育センター						
③ 発達障がいなどに対する支援の推進 No.21 心理発達相談員配置事業	2,400,000	2,400,000	指導課						
④ 特別支援教育の理解啓発のための研修の充実 No.19 特別支援教育推進事業の一部	363,000	188,000	指導課						
⑤ 支援員の適切な配置 No.19 特別支援教育推進事業の一部	699,000	456,356	指導課						
(3)教職員の資質・指導力の向上に向けた取り組みの進展 ① 教職経験に応じた研修や職務に応じた研修の充実 No.14 教育文化推進事業の一部 No.17 教育研修事業 No.24 総合教育センター調査研修事業	60,888 685,000 253,000	60,888 478,490 165,984	総合教育センター 指導課						
② 教職現場の課題やニーズに対応した実践的な研修の推進 No.24 総合教育センター調査研修事業 No.25 教育相談事業の一部 No.26 情報教育推進事業	253,000 110,000 56,837,795	165,984 65,000 56,762,331	総合教育センター 指導課						

基本方針	施策・小施策 / 事業名	予算現額(円)	決算額(円)	担当課
4 子どもの生きる力を育む教育の充実	(1) 確かな学力を保障する教育の推進			
	① 個に応じた指導の充実			指導課
	No.14 教育文化推進事業の一部	1,801,000	1,352,125	総合教育センター
	No.23 総合教育センター管理運営費の一部	5,839,592	5,839,592	
	No.26 情報教育推進事業	56,837,795	56,762,331	
	No.29 校務用パソコン整備事業	211,058,000	210,797,510	
	No.37 小学校パソコン推進事業	123,516,000	114,803,808	
	No.53 中学校パソコン推進事業	37,901,000	35,686,334	
	② 指導と評価の一体化			指導課
	③ 児童生徒の学力の分析と指導方法の改善			総合教育センター
	④ 緊急時における学びの保障			指導課
	No.23 総合教育センター管理運営費の一部	5,839,592	5,839,592	総合教育センター
	No.26 情報教育推進事業	56,837,795	56,762,331	
	No.37 小学校パソコン推進事業	123,516,000	114,803,808	
	No.53 中学校パソコン推進事業	37,901,000	35,686,334	
	(2) 豊かな心を育む教育の一層の推進			
	① 豊かな体験活動の充実			学校教育課
	No.7 校外活動事業の一部	6,038,262	5,330,930	指導課
	No.11 富士吉田自然体験学習推進事業	3,442,860	1,648,900	総合教育センター
	No.27 適応指導教室推進事業の一部	35,000	16,659	
	No.65 幼稚園運営保育費の一部	615,000	421,740	こども保育課
	No.99 少年自然の家管理運営費	31,908,480	30,090,852	鹿野山少年自然の家
	No.100 鹿野山セカンドスクール事業	21,843,520	15,336,750	
	② 学校、家庭、地域と連携した道徳教育の充実			指導課
	③ 学校人権教育の充実			指導課
	④ 豊かな情操を育てる芸術文化活動の推進			指導課
	No.7 校外活動事業の一部	2,581,000	1,703,920	学校教育課
	No.14 教育文化推進事業の一部	2,190,000	2,007,193	
	No.16 小中学校文化・スポーツ奨励費の一部	15,261,316	15,261,316	
	No.22 ならしの学校音楽祭事業	1,196,000	1,094,269	
	(3) 健やかな体を育む教育の推進			
	① 学校と家庭・地域が連携した健康教育の推進			学校教育課
	② 体力・運動能力の向上			指導課
	No.16 小中学校文化・スポーツ奨励費の一部	36,220	36,220	学校教育課
	No.106 学校体育推進事業	3,754,000	3,747,173	
	No.107 部活動支援事業	2,619,000	1,884,510	
	③ 児童生徒・教職員の健康管理			学校教育課
	No.105 児童・生徒・教職員健康管理費	75,135,080	73,119,312	
	(4) 食育の充実と安全・安心な学校給食の実施			
	① 食育の充実			学校教育課
	No.121 給食センター管理事務費	3,787,000	3,411,428	学校給食センター
	No.124 単独校給食運営費	23,003,118	22,594,839	
	② 地産地消の推進			学校教育課
	No.122 給食センター賄材料費	329,190,000	320,375,185	学校給食センター
	No.126 単独校給食賄材料費	526,011,000	508,196,683	
	③ 安全な給食の提供			学校教育課
	No.104 保健体育事務費の一部	623,000	330,572	学校給食センター
	No.121 給食センター管理事務費	3,787,000	3,411,428	
	No.122 給食センター賄材料費	329,190,000	320,375,185	
	No.123 給食センター施設整備・維持管理運営事業	402,856,000	396,403,607	
	No.125 単独校給食調理業務委託事業	280,608,882	279,800,400	
	No.126 単独校給食賄材料費	526,011,000	508,196,683	
	(5) 特色ある学校づくりの進展			
	① 特色ある学校づくりの推進			指導課
	No.20 特色ある学校づくり推進事業の一部	5,678,000	4,931,351	指導課
	② 地域の教育環境を生かした教材の開発			

基本方針	施策・小施策 / 事業名	予算現額(円)	決算額(円)	担当課
5 子どもを未来につなげる教育の展開	(1) 学びに向かう力、人間性を発揮させる教育の展開			
	① 「主体的・対話的で深い学び」の実現			指導課
	No.36 小学校教育指導事業の一部	524,865	224,007	
	No.52 中学校教育指導事業の一部	526,324	124,354	
	② 読書教育の充実			指導課 教育総務課
	No.15 読書活動推進事業	2,675,000	2,594,205	
	No.30 小学校運営費の一部	14,410,787	14,410,787	
	No.47 中学校運営費の一部	8,720,683	8,720,683	
	(2) 国際社会を生きる資質・能力を培う教育の展開			
	① 個に応じた進路指導の充実			指導課
	② キャリア教育の基礎的・汎用的能力の育成			指導課
	③ 外国語教育・国際理解教育の充実			指導課
	No.18 英語指導助手招請事業	72,594,502	72,351,073	教育総務課
	④ 平和教育・環境教育の充実			指導課
	(3) 1人1台タブレット端末の利活用による高水準な教育の展開			
	① 1人1台タブレット端末の効果的な活用			総合教育センター 指導課
	No.23 総合教育センター管理運営費の一部	5,839,592	5,839,592	
	No.26 情報教育推進事業	56,837,795	56,762,331	
	No.29 校務用パソコン整備事業	211,058,000	210,797,510	
	No.13 指導課事務費の一部	275,000	258,500	
	No.36 小学校教育指導事業の一部	675,543	554,664	
	No.37 小学校パソコン推進事業	123,516,000	114,803,808	
	No.52 中学校教育指導事業の一部	377,520	266,244	
	No.53 中学校パソコン推進事業	37,901,000	35,686,334	
	② 学校のデジタル化における1人1台タブレット端末の活用の充実			総合教育センター
	No.23 総合教育センター管理運営費の一部	5,839,592	5,839,592	
	No.26 情報教育推進事業	56,837,795	56,762,331	
	No.29 校務用パソコン整備事業	211,058,000	210,797,510	
	No.37 小学校パソコン推進事業	123,516,000	114,803,808	
	No.53 中学校パソコン推進事業	37,901,000	35,686,334	
	③ 1人1台タブレット端末を活用した指導力向上のための研修等の充実			総合教育センター
	No.23 総合教育センター管理運営費の一部	5,839,592	5,839,592	
	No.26 情報教育推進事業	56,837,795	56,762,331	
	(4) 安全・安心を確保し、防災・減災の力を培う教育の展開			
	① 安全管理の徹底			学校教育課 教育総務課
	No.6 学校教育課事務費の一部	131,450	121,000	
	No.34 バス通学児童支援事業	53,411,000	47,994,101	
	② 安全教育の推進			学校教育課
6 魅力ある市立高校づくり	(1) 多様な高校教育の一層の充実			
	① 充実した学校生活を送るための取り組みの推進			習志野高校
	No.58 高等学校総務事務費の一部	10,005,309	9,948,369	
	No.59 部活動出場奨励費	5,715,348	5,715,348	
	No.60 高等学校管理運営費	105,424,431	76,323,043	
	No.62 高等学校教育振興費	26,289,912	26,044,610	
	No.63 高等学校振興備品特別整備事業	660,000	660,000	
	② 魅力ある学校づくりへの取り組みの推進			習志野高校
	No.61 スクールカウンセラー配置事業	2,024,000	2,024,000	
	(2) 地域や社会に開かれた高校づくりの推進			
	① 地域に開かれた学校づくりの推進			習志野高校
	No.58 高等学校総務事務費の一部	80,000	67,500	
	② 地域との連携と交流の推進			習志野高校

基本方針	施策・小施策 / 事業名	予算現額(円)	決算額(円)	担当課
7 生涯学習推進のまち 習志野の推進	(1) 学習機会の充実 ① 公民館講座の充実 No.85 公民館講座費 No.86 公民館管理運営費 ② 図書館資料の充実 No.89 図書館資料整備事業 No.90 電子図書館運営事業 ③ 公民館と図書館が連携した事業の実施 No.85 公民館講座費 No.103 生涯学習複合施設管理運営費 ④ 習志野市民カレッジの充実 No.72 生涯学習推進事業の一部 ⑤ 子どもの読書活動の推進 No.88 図書館管理運営事業の一部 (2) 学習成果の活用 ① 学習成果を生かす場の提供 No.86 公民館管理運営費 ② 地域における人材(コーディネーター)の育成 No.72 生涯学習推進事業の一部 No.85 公民館講座費 No.103 生涯学習複合施設管理運営費 (3) 社会教育指導者の確保と養成 ① 指導者の確保 No.86 公民館管理運営費 ② 指導者の養成 No.86 公民館管理運営費 (4) 自主自立課題解決型社会の推進 ① 自主活動(サークル活動等)の場の提供 No.86 公民館管理運営費 No.103 生涯学習複合施設管理運営費 ② 図書館機能の充実 No.88 図書館管理運営事業 No.89 図書館資料整備事業 No.90 電子図書館運営事業	2,109,000 155,529,000 27,814,791 1,347,000 2,109,000 213,823,000 1,074,000 849,365 155,529,000 1,074,000 2,109,000 213,823,000 155,529,000 155,529,000 155,529,000 213,823,000 213,823,000 150,549,209 27,814,791 1,347,000	1,307,364 146,632,645 27,791,969 1,346,874 1,307,364 205,692,980 892,410 578,380 146,632,645 892,410 1,307,364 205,692,980 146,632,645 146,632,645 146,632,645 205,692,980 205,692,980 148,792,028 27,791,969 1,346,874	公民館 図書館 社会教育課 公民館・図書館 社会教育課 社会教育課 図書館・指導課 学校等 社会教育課 公民館・図書館 社会教育課 公民館 社会教育課 公民館 社会教育課 公民館 社会教育課 公民館 図書館 社会教育課 公民館 社会教育課 公民館 社会教育課
8 芸術・文化活動の振 興	(1) 芸術・文化活動の振興 ① 文化振興計画に基づいた事業の推進 No.75 文化振興事務費の一部 No.80 習志野市芸術文化協会活動助成費 No.82 習志野文化ホール助成費 ② 市民参加行事の充実 No.80 習志野市芸術文化協会活動助成費 ③ 質の高い芸術・文化の鑑賞機会の提供 No.82 習志野文化ホール助成費	30,000 5,663,000 24,457,000 5,663,000 24,457,000	30,000 5,148,010 24,130,597 5,148,010 24,130,597	社会教育課 社会教育課 公民館 社会教育課
9 文化財の保存と活用	(1) 文化財の保存 ① 文化財の収集・保存の充実 No.73 文化財審議会費 No.74 市史編さん委員会費 No.75 文化振興事務費の一部 No.78 埋蔵文化財管理費 No.83 市史調査事務費 ② 開発に伴う埋蔵文化財調査の充実 No.79 埋蔵文化財調査事業費 (2) 文化財の活用 ① 旧大沢家住宅・旧鶴田家住宅の活用の充実 No.76 旧大沢家住宅等維持管理費 No.77 旧鶴田家住宅維持管理費 ② 文化財の展示・普及の推進 No.75 文化振興事務費の一部 No.83 市史調査事務費	84,000 35,000 143,000 2,181,000 130,000 1,906,700 15,515,605 8,494,395 143,000 130,000	41,802 25,302 85,800 1,501,173 51,810 908,543 15,453,968 8,432,985 85,800 51,810	社会教育課 社会教育課 社会教育課 社会教育課

基本方針	施策・小施策 / 事業名	予算現額(円)	決算額(円)	担当課
10 青少年健全育成の推進	(1) 青少年育成団体の活動支援 ① 青少年育成団体連絡協議会の協力体制の推進 ② 各団体の自主事業に対する支援体制の強化 No.92 青少年健全育成事業 (2) 家庭や地域の青少年教育力の向上 ① 情報の共有を促進し、関連機関との連携による、青少年の健全育成の推進 No.98 青少年相談指導事業 ② インターネットトラブルの未然防止に向けた取り組み No.98 青少年相談指導事業 (3) 青少年のための施設における活動の充実 ① 富士吉田青年の家における活動の充実 No.101 青年の家管理運営費の一部 (4) 子どもの居場所づくりの推進 ① 放課後等における子どもの安全・安心な居場所の整備 No.94 放課後子供教室事業 ② 地域で子どもを育てる環境づくりの推進 No.71 社会教育施設等運営費 No.94 放課後子供教室事業	3,457,500 3,241,920 3,241,920 15,972,000 115,119,500 4,589,000 115,119,500	1,821,754 2,890,612 2,890,612 15,081,693 113,841,710 4,473,970 113,841,710	社会教育課 社会教育課 青少年センター 青少年センター 社会教育課 富士吉田青年の家 社会教育課 社会教育課
11 「する」「みる」「支える」スポーツの推進	(1) 生涯にわたって親しむスポーツ活動の推進 ① 「する」スポーツの推進 No.111 社会体育事務費 No.112 スポーツ推進委員活動事業 No.113 市民スポーツ指導員活動事業 No.114 学校体育施設開放事業 No.117 スポーツ活動奨励金交付事業 No.120 スポーツ施設予約システム運営事業 ② 「みる」スポーツの推進 ③ 「支える」スポーツの推進 No.111 社会体育事務費 No.112 スポーツ推進委員活動事業 No.113 市民スポーツ指導員活動事業 No.115 習志野市スポーツ協会活動費補助事業 No.116 スポーツ振興協会運営費等補助事業 No.118 体育施設管理運営費 No.120 スポーツ施設予約システム運営事業	1,526,000 2,398,000 1,397,000 15,558,000 1,000,000 1,273,000 1,526,000 2,398,000 1,397,000 9,656,000 62,601,000 171,273,100 1,273,000	1,464,925 2,226,945 1,396,600 14,518,800 760,000 1,271,638 1,464,925 2,226,945 1,396,600 9,339,899 58,668,097 169,323,427 1,271,638	生涯スポーツ課 生涯スポーツ課 生涯スポーツ課
12 家庭教育力の向上	(1) 家庭教育に関する学習機会の充実 ① 子どもの発達段階に応じた家庭教育支援の充実 No.85 公民館講座費 No.86 公民館管理運営費 (2) 家庭教育相談の充実 ① 家庭と学校、他機関をつなぐコーディネーター役割の推進 No.25 教育相談事業 ② 長欠・不登校児童生徒解消の推進 No.25 教育相談事業 ③ 児童虐待の未然防止、早期発見・解消に向けた迅速な対応 ④ 一時保護等から学校に戻った児童生徒への組織的な対応	2,109,000 155,529,000 2,810,000 2,810,000	1,307,364 146,632,645 2,757,127 2,757,127	公民館 総合教育センター 総合教育センター 指導課 指導課
13 地域に開かれた学校づくり	(1) 積極的な情報公開と意見交換の充実 ① 学校と家庭・地域相互の情報交換の推進 No.26 情報教育推進事業 (2) 地域とともにある学校づくりの推進 ① 社会に開かれた教育課程の推進 ② 地域社会との連携・協働した活動の推進 No.95 地域学校協働活動推進員事務費 ③ 学校運営協議会の運営の支援 No.20 特色ある学校づくり推進事業の一部 No.58 高等学校総務事務費の一部	56,837,795 487,000 1,840,000 80,000	56,762,331 365,110 1,252,500 67,500	総合教育センター 指導課 社会教育課 指導課 学校教育課 習志野高校
14 地域ぐるみで子どもを見守る仕組みづくり	(1) 地域住民との協働による防犯・補導活動の推進 ① 街頭補導活動の定期的な実施と活動の充実 No.98 青少年相談指導事業 ② 「子ども110番の家」の加入者を拡充させ、安全を守るシステムづくりの推進 No.97 青少年センター運営費	3,241,920 739,080	2,890,612 565,007	青少年センター 青少年センター

[illegible]

令和５年度教育費決算の概要（歳出）

（単位：円）

NO.	款項目	事業名	当初予算額	予算現額	支出済額	執行率 (%)	不用額	翌年度繰越額	所 属 名	全 体 事 業 概 要
1	10010101	教育委員会費	3,496,000	3,496,000	3,456,128	98.9	39,872	0	教育総務課	教育委員会会議：定例会12回開催、臨時会1回開催 教育委員会顕彰式：令和6年1月24日（水）開催、表彰者67個人、15団体
2	10010202	通学区域審議会費	88,000	88,000	43,800	49.8	44,200	0	教育総務課	通学区域審議会に係る委員報酬費を2回開催分計上していたが、令和5年度の開催は1回であった。
3	10010203	教育委員会事務局費	4,553,000	4,864,207	3,236,777	66.5	1,627,430	0	教育総務課	教育委員会事務局の運営に伴う経費、教育総務課事務費、教育長交際費等。 教育長交際費：54件、453,750円
4	10010204	教育文化振興基金事業	1,506,000	1,506,000	579,982	38.5	926,018	0	教育総務課	教育文化振興基金条例に基づき、全国大会で優秀な成績をおさめた者に市長賞を授与 令和5年度 12件（令和4年度 7件）
5	10010205	青少年音楽振興基金事業	562,000	562,000	347,181	61.8	214,819	0	教育総務課	青少年音楽振興基金条例に基づき、全国大会で優秀な成績をおさめた者に市長賞を授与 令和5年度 5件（令和4年度 5件）
6	10010206	学校教育課事務費	4,055,000	4,055,000	3,747,456	92.4	307,544	0	学校教育課	学校教育課に係る消耗品費（用紙代、事務用品費等）、各学校に配布する定期刊行物、叙勲者への記念品代、委託料、各種協議会の負担金等の事務費。
7	10010207	校外活動事業	9,626,000	8,709,462	7,125,050	81.8	1,584,412	0	学校教育課	市立小・中学校の校外活動を推進するために、市内施設見学会等におけるバスの委託料及び中学校行事等の他市会場使用料を負担した。 【市内施設見学会等におけるバスの委託】 5,330,930円 ※バス配車台数 77台（市内施設見学 42台、小中音楽会 26台、特別支援教育学級行事 8台、バンドフェスティバル・マーチング演奏披露・激励会 1台） 【中学校行事等の他市会場使用料】 1,703,920円（中学校行事 1,531,430円、部活動分 172,490円）
8	10010208	育英資金事業	2,376,000	2,851,200	2,851,200	100.0	0	0	学校教育課	資質があるにもかかわらず経済的な理由により就学困難でかつ成績優秀な者に対し、修学上必要な資金を毎月育英資金として給与した。 ※給付人数：高校生24人（令和4年度 20人）
9	10010209	入学準備金貸付事業	2,065,000	2,065,000	1,764,682	85.5	300,318	0	学校教育課	高等学校、大学等に入学を希望する者の保護者で、取扱金融機関において入学準備金の融資が決定した者に対し、その貸付利子相当額を市が全額利子補給した。 ※利子補給者数14人
10	10010210	入学資金給付事業	2,200,000	2,200,000	450,000	20.5	1,750,000	0	学校教育課	中学校3年生を子に持つ経済的に困窮する保護者に対し、高等学校等入学に係る費用の一部を給付した。 ※給付者数 20人
11	10010211	富士吉田自然体験学習推進事業	3,659,000	3,442,860	1,648,900	47.9	1,793,960	0	学校教育課	市立中学校2年生の富士吉田自然体験学習（コース別学習）及びホワイトスクール（冬季スキー）において、2泊3日で実施した場合の2日目に使用する委託バスの配車を実施した。 ※バス配車台数：19台
12	10010212	いじめ問題対策事業	1,032,000	1,032,000	532,800	51.6	499,200	0	指導課	いじめ問題対策委員会（委員5人：2回/年）の定例会を開催した。いじめ問題対策連絡協議会（委員25人：2回/年）を開催した。専門的な立場からいじめ問題についての助言をいただいた。
13	10010213	指導課事務費	510,000	510,000	426,655	83.7	83,345	0	指導課	指導課に係る事務費。教育新聞・図書等定期購読料。教育相談員等旅費。
14	10010214	教育文化推進事業	4,017,000	4,017,000	3,420,206	85.1	596,794	0	指導課	・外国籍及び帰国児童、生徒(48名)に言語及び学校生活への適応の援助のため、言語・文化指導者（延べ派遣回数482回）を派遣した。 ・習志野市文化連盟と市教委との共催で総合教育展・読書感想文審査会・書初展等を実施した。
15	10010215	読書活動推進事業	2,675,000	2,675,000	2,594,205	97.0	80,795	0	指導課	市内全小・中学校に学校司書12名を配置し、読書教育の推進を図った。
16	10010216	小中学校校文化・スポーツ奨励費	7,500,000	15,297,536	15,297,536	100.0	0	0	指導課	小・中学校のスポーツ・文化に関わる全国・関東大会出場のための奨励金を支給した。
17	10010217	教育研修事業	685,000	685,000	478,490	69.9	206,510	0	指導課	教職員を対象とした各種研修会を開催。（回数：64回、延べ参加人数：1,320人） 習志野市教育研究会研究紀要の印刷製本費。
18	10010218	英語指導助手招請事業	71,867,000	72,594,502	72,351,073	99.7	243,429	0	指導課	中学校の英語教育及び言語・文化等国際理解教育の推進のために姉妹都市（タスカルーサ市）からの英語指導助手を計画的に配置するとともに、小学校における外国語活動に対応した。 ※直接雇用3名、業務派遣15名 計18名体制で実施。
19	10010219	特別支援教育推進事業	3,998,000	3,734,180	2,787,386	74.6	946,794	0	指導課	特別支援学級・通級指導教室の充実を図るとともに、適切な就学指導をすすめる、特別支援教育を推進した。 また、特別支援学級担当者、通常学級担任、特別支援教育コーディネーター、管理職に対する研修の充実を図った。 ※学校配置支援員を小学校16校、中学校7校にそれぞれ配置。知的障がい特別支援学級には学級配置支援員を配置した。また、個別に支援が必要な児童・生徒に応じて個人配置支援員または看護師を配置。要支援児童・生徒数 小学校5人、中学校3人、他に医療的ケアを必要とする児童3人。
20	10010220	特色ある学校づくり推進事業	7,518,000	7,518,000	6,183,851	82.3	1,334,149	0	指導課	市立小・中学校の子どもたちの学力向上を図る一環として、各学校が自校の特色を生かした自主研究と市立小・中学校で、特定の課題を追究し、その解明のための市指定研究を一体的に推進するための経費を各学校に配当した。 また、学校運営協議会を運営するための経費とした。
21	10010221	心理発達相談員配置事業	2,400,000	2,400,000	2,400,000	100.0	0	0	指導課	学校における発達支援のニーズ増大に対応するため、特別支援担当指導主事とともに各学校を巡回し、教職員・保護者からの相談や児童・生徒の観察により、発達の状況等を把握し、必要に応じて、相談・支援・指導を行った。 ※巡回訪問指導日数119日（うち発達検査32日） 相談の対象になった児童・生徒数 173人
22	10010222	ならしの学校音楽祭事業	1,196,000	1,196,000	1,094,269	91.5	101,731	0	指導課	「音楽のまち習志野」にふさわしい行事として、文化ホールにおいて、その年度に優れた音楽活動を行った習志野市立学校及び管楽器講座受講児童・生徒による「小学校フェスティバルバンド」「中学校フェスティバルバンド」の合同演奏会を実施した。
23	10010302	総合教育センター管理運営費	21,688,000	21,120,127	18,062,717	85.5	3,057,410	0	総合教育センター	総合教育センターの運営・維持管理に伴う経費及び事務費等。 ※施設利用488件、延べ9,761人
24	10010303	総合教育センター調査研修事業	253,000	253,000	165,984	65.6	87,016	0	総合教育センター	本市の教育課題解明に向けて調査・研究を行うとともに、教職員の資質や指導力を高めるための研修を実施。 ※小中初期層教職員研修5日間延べ581人
25	10010304	教育相談事業	2,810,000	2,810,000	2,757,127	98.1	52,873	0	総合教育センター	不登校児童・生徒の学校復帰への取り組みや発達・青少年の悩み等に関する相談を、関係諸機関や学校との連携の中で幅広く効果的に行った。 また、学校訪問を積極的に進め、教育相談の充実を図った。 ※来所相談延べ2,610件、電話相談延べ1,482件、学校訪問相談延べ78件、家庭訪問相談延べ238件、いじめメール相談延べ369件
26	10010305	情報教育推進事業	64,315,000	56,837,795	56,762,331	99.9	75,464	0	総合教育センター	教職員の集合研修の一部をオンラインで代替実施した。ICT支援員を6名配置し、授業でのICTの利活用の充実を図った。 校務支援ソフト活用研修69人（2回）、ICT活用教育研修366人（5回）

令和５年度教育費決算の概要（歳出）

（単位：円）

NO.	款項目	事業名	当初予算額	予算現額	支出済額	執行率 （％）	不用額	翌年度繰越額	所 属 名	全 体 事 業 概 要
27	10010306	適応指導教室推進事業	460,000	460,000	430,038	93.5	29,962	0	総合教育センター	不登校児童・生徒の社会的自立、学校復帰を目指して学習支援や様々な体験活動等のできる適応指導教室として運営を行った。また、適応指導教室運営のための職員研修の充実を図った。 ※利用児童生徒数(令和5年度末)67人、実施日数199日、延べ参加人数1,627人
28	10010307	科学教育振興事業	716,000	716,000	463,199	64.7	252,801	0	総合教育センター	「わくわく学びランド」を合計10回(科学教室3回、学習教室6回、理科教室1回)実施した。参加人数延べ240人
29	10010308	校務用パソコン整備事業	211,058,000	211,058,000	210,797,510	99.9	260,490	0	総合教育センター	小中学校校務支援システムの運用と市内各小・中学校のネットワーク機器の賃貸借等により、校務のデジタル化を推進した。
30	10020102	小学校運営費	439,802,000	430,294,950	338,923,586	78.8	91,371,364	0	教育総務課	小学校16校の学校運営費。 ※R5.5.1時点:学級数:348学級、児童数:9,060人（R4.5.1時点:学級数:348学級、児童数:9,097人）
31	10020103	小学校施設管理事業	62,537,000	71,150,450	70,474,768	99.1	675,682	0	教育総務課	学校施設の維持管理に必要な法定事項業務委託の他、軽微な損耗・損傷の修繕等を行い、児童の学校生活環境の向上を図った。
32	10020104	小学校空調整備事業	108,899,000	108,899,000	108,898,128	100.0	872	0	教育総務課	小学校のすべての学級に令和元年度に設置した空調設備を使用し、児童の体調管理や学習環境の向上を図った。
33	10020105	小学校備品特別整備事業	1,918,000	2,811,600	2,811,600	100.0	0	0	教育総務課	学校の配当予算枠では対応できない高額な備品について整備を行った。 教材備品:チューバ(谷津南小)、バリトンサックス(東習志野小)、ホルン(実花小) 管理備品:耐火書庫(鷺沼小、谷津南小)
34	10020106	バス通学児童支援事業	53,411,000	53,411,000	47,994,101	89.9	5,416,899	0	教育総務課	2030年3月31日までの間、通学区域の暫定措置として谷津小学校から谷津南小学校に通学指定校が変更となる児童に定期券を交付した。併せて、委託によりバス車内及び乗降車時の安全・安心のため、安全整理員を配置した。
35	10020201	要保護・準要保護児童援助費 及び特別支援教育就学奨励費	51,280,000	51,271,000	44,127,235	86.1	7,143,765	0	学校教育課	経済的な事由により、就学困難な児童に対し、学用品費等の扶助を行った。 要保護受給児童数 R4年度: 46人⇒R5年度: 40人 準要保護受給児童数 R4年度: 437人⇒R5年度: 442人 特別支援教育就学奨励費受給児童数 R4年度: 187人⇒R5年度: 185人 また、準要保護の基準に該当する令和6年度入学予定の新1年生に対し、入学前(3月)に新入学学用品費の補助を行った。 ※令和5年度63人(令和4年度 61人)
36	10020202	小学校教育指導事業	1,201,000	1,201,000	778,671	64.8	422,329	0	指導課	小学校の授業で必要となる教師用教科書・指導書・学習者用デジタル教科書を購入した。
37	10020203	小学校パソコン推進事業	123,516,000	123,516,000	114,803,808	92.9	8,712,192	0	総合教育センター	GIGAスクール構想に向け、1人1台タブレット端末の活用ができるように環境整備を行った。学習者用タブレット9,431台の運用保守を行った。家庭で緊急時にオンライン授業が受けられるようにWi-Fiルーターを貸し出した。
38	10020204	教育振興費国県支出金過年度分返還金	0	9,000	9,000	100.0	0	0	学校教育課	所得算定誤りによる過年度遡り支弁区分認定取消に係る国庫補助返還分 1名分
39	10020301	小学校施設改善整備事業	77,727,000	83,660,517	73,397,018	87.7	10,263,499	0	教育総務課	学校施設の改善、施設機能の維持保全を図るために、校舎・体育館等について改修工事等を行った。 香澄小学校バリアフリートイレ整備工事、袖ヶ浦西小学校特別教室他空調機 他
40	10020302	谷津小学校児童増加対応事業	58,767,000	58,767,000	58,766,400	100.0	600	0	教育総務課	JR津田沼駅南口土地区画整理事業の進展に伴う谷津・奏の社地域における児童増加対応として、一部通学指定校の変更をした上で、平成28年度に一時校舎を建設完了し、平成29年3月より賃貸借契約にて使用を開始した。
41	10020303	大久保小学校校舎改築事業	1,884,432,000	1,942,171,800	1,334,253,831	68.7	603,069	607,314,900	教育総務課	「習志野市第2次学校施設再生計画」に基づき、大久保小学校の全面改築工事を実施した。(令和4年度～令和8年度の継続事業)
42	10020304	大久保東小学校校舎改築事業	61,945,000	61,945,000	34,650,000	55.9	0	27,295,000	教育総務課	「習志野市第2次学校施設再生計画」に基づき、大久保東小学校の全面改築に係る基本設計を実施した。
43	10020305	鷺沼小学校建設事業	21,934,000	16,509,900	16,509,900	100.0	0	0	教育総務課	鷺沼特定土地区画整理事業による人口増加に伴う児童数の増加が見込まれ、新たな学校施設の整備が急務となったことから、鷺沼小学校の移転建替えを行うこととし、基本計画の策定に着手した。
44	10020306	小学校長寿命化改修事業	940,921,000	1,055,294,385	900,715,145	85.4	11,027,493	143,551,747	教育総務課	「習志野市第2次学校施設再生計画」に基づき、向山小学校の長寿命化改修工事を実施した。(令和4年度～令和6年度の継続事業) また、屋敷小学校の長寿命化改修工事を開始し、令和5年度においては、屋内運動場の改修工事が完了した。(令和5年度～令和7年度の継続事業)
45	10020307	小学校大規模改造事業	11,033,000	724,160,000	319,648,120	44.1	10,926,880	393,585,000	教育総務課	「習志野市第2次学校施設再生計画」に基づき、谷津南小学校の大規模改修工事及び袖ヶ浦東小学校の設計を実施した。
46	10020308	谷津小学校校舎改築事業	0	4,565,000	4,565,000	100.0	0	0	教育総務課	谷津小学校全面改築工事及び既存校舎解体工事に伴う家屋補償積算及び交渉業務の委託を実施した。
47	10030102	中学校運営費	239,921,000	233,952,890	188,600,815	80.6	45,352,075	0	教育総務課	中学校7校の学校運営費。 ※R5.5.1時点:学級数:143学級、生徒数:4,066人（R4.5.1時点:学級数:146学級、生徒数:4,112人）
48	10030103	中学校施設管理事業	24,238,000	29,623,710	29,265,660	98.8	358,050	0	教育総務課	学校施設の維持管理に必要な法定事項業務委託料他、軽微な損耗・損傷の修繕等を行い、生徒の学校生活環境の向上を図った。
49	10030104	中学校空調整備事業	55,946,000	55,946,000	55,945,176	100.0	824	0	教育総務課	中学校のすべての学級に令和元年度に設置した空調設備を使用し、生徒の体調管理や学習環境の向上を図った。
50	10030105	中学校備品特別整備事業	1,490,000	2,072,400	2,072,400	100.0	0	0	教育総務課	学校の配当予算枠では対応できない高額な備品について、整備を行った。 教材備品:トランペット(第三中学校)、テナーサックス(第七中学校)、オーボエ(第五中学校)、トロンボーン(第三中学校) 管理備品:製氷機(第一中学校)、ポスタープリンター(第三中学校)
51	10030201	要保護・準要保護生徒援助費 及び特別支援教育就学奨励費	55,567,000	55,567,000	46,226,507	83.2	9,340,493	0	学校教育課	経済的な事由により、就学困難な生徒に対し、学用品費等の扶助を行った。 要保護受給生徒数 R4年度: 43人⇒R5年度: 42人 準要保護受給生徒数 R4年度: 300人⇒R5年度: 281人 特別支援教育就学奨励費受給生徒数 R4年度: 91人⇒R5年度: 77人 また、準要保護の基準に該当する令和6年度入学予定の新1年生に対し、入学前(3月)に新入学学用品費の補助を行った。 ※令和5年度107人(令和4年度 87人)
52	10030202	中学校教育指導事業	905,000	905,000	390,598	43.2	514,402	0	指導課	中学校の授業で必要となる教師用教科書・指導書・学習者用デジタル教科書を購入した。

令和５年度教育費決算の概要（歳出）

（単位：円）

NO.	款項目	事業名	当初予算額	予算現額	支出済額	執行率 （％）	不用額	翌年度繰越額	所 属 名	全 体 事 業 概 要
53	10030203	中学校パソコン推進事業	37,901,000	37,901,000	35,686,334	94.2	2,214,666	0	総合教育センター	GIGAスクール構想に向け、1人1台タブレット端末の活用ができるように環境整備を行った。学習者用タブレット4,210台の運用保守を行った。家庭で緊急時にオンライン授業が受けられるようにWi-Fiルーターを貸し出した。
54	10030301	中学校施設改善整備事業	49,381,000	49,381,000	43,269,829	87.6	6,111,171	0	教育総務課	学校施設の改善、施設機能の維持保全を図るために、校舎・体育館等について改修工事等を行った。 第七中学校バリアフリートイレ整備工事、第三中学校体育館アリーナ建具及び床等改修工事 他
55	10030302	第一中学校生徒増加対応事業	85,138,000	85,138,000	77,915,640	91.5	7,222,360	0	教育総務課	JR津田沼駅南口特定土地区画整理事業の進展に伴う生徒数増加への対応として、令和5年7月より一時校舎を設置し、教室等として使用した。
56	10030303	第二中学校校舎改築事業	1,521,503,000	1,746,552,400	1,018,423,700	58.3	0	728,128,700	教育総務課	「習志野市第2次学校施設再生計画」に基づき、第二中学校の校舎改築工事を実施した。（令和4年度～令和7年度の継続事業）
57	10030304	中学校長寿命化改修事業	379,068,000	379,068,000	226,475,132	59.7	8,042,910	144,549,958	教育総務課	「習志野市第2次学校施設再生計画」に基づき、第一中学校の長寿命化改修工事を開始した。（令和5年度～令和6年度の継続事業）
58	10040102	高等学校総務事務費	9,425,000	10,085,309	10,015,869	99.3	69,440	0	習志野高校	関係機関との連携や教職員の専門性の向上とともに校外活動における生徒指導の充実を図った。 旅費7,588,345円（普通旅費 1,609,697円 特別旅費5,978,648円）
59	10040103	部活動出場奨励費	4,500,000	5,715,348	5,715,348	100.0	0	0	習志野高校	県代表として全国及び関東大会に出場する部活動に対し、大会参加費や出場に要する旅費の一部を支給した。 ※関東大会等：6大会 延べ15団体、全国大会9大会 延べ16団体
60	10040201	高等学校管理運営費	123,537,000	105,424,431	76,323,043	72.4	29,101,388	0	習志野高校	習志野高校の施設・設備の管理及び運営に関する経費。 ※令和5年5月1日現在 全日制：学級数：24学級、生徒数：947人 〔参考〕令和4年5月1日現在 ・全日制：学級数：24学級、生徒数951人
61	10040202	スクールカウンセラー配置事業	2,024,000	2,024,000	2,024,000	100.0	0	0	習志野高校	学校のエducational相談活動全般を支援するために、スクールカウンセラーを1名配置した。 ※相談人数：延べ147人
62	10040301	高等学校教育振興費	25,493,000	26,289,912	26,044,610	99.1	245,302	0	習志野高校	習志野高校の教育振興に関する経費。教育用コンピュータ賃借料、教材消耗品、図書購入費等。 ※令和5年5月1日現在 全日制：学級数：24学級、生徒数：947人 〔参考〕令和4年5月1日現在 ・全日制：学級数：24学級、生徒数951人
63	10040302	高等学校振興備品特別整備事業	660,000	660,000	660,000	100.0	0	0	習志野高校	授業で使用する理科教育に必要な備品購入費。 製氷機1台・生物顕微鏡5台
64	10040401	高等学校施設整備事業	29,325,000	32,525,000	32,386,596	99.6	138,404	0	習志野高校	老朽化が進んだ設備の改修や消防設備点検結果に基づく是正工事等を行った。 ガス管入れ替え工事 他
65	10050102	幼稚園運営保育費	23,377,000	23,377,000	17,148,552	73.4	6,228,448	0	こども保育課	市立幼稚園6園の運営保育費 ※R5.5.1現在 学級数：13学級、園児数：137人（R4.5.1現在 学級数：12学級、園児数：173人）
66	10050103	幼稚園教育推進事業	1,039,000	1,039,000	749,602	72.1	289,398	0	こども保育課	幼児教育に携わる教職員の資質向上を図るため、各種研修内容の充実や研究会への参加を促進した。
67	10050104	幼稚園施設管理事業	14,880,000	14,880,000	13,819,200	92.9	1,060,800	0	こども政策課	老朽化等に伴う幼稚園施設の工事・修繕を実施 修繕：屋敷幼稚園 2階保育室水廻り等修繕 その他14件 工事：谷津幼稚園 園庭側外壁等補修工事 その他7件
68	10050105	幼稚園空調整備事業	7,460,000	7,460,000	7,459,896	100.0	104	0	こども政策課	4幼稚園の全ての学級に整備した空調設備の賃借料（契約期間：令和元年7月～令和14年6月まで） 4園（屋敷・藤崎・大久保東・向山）
69	10060102	社会教育委員費	301,000	301,000	152,418	50.6	148,582	0	社会教育課	社会教育全般に関する計画の立案等に対し、審査、助言をいただく、社会教育委員の報酬・報償等の諸経費。 令和5年度は会議を3回開催した。（第1回：8月3日、第2回：11月15日、第3回：2月1日）
70	10060103	社会教育総務事務費	822,000	822,000	642,836	78.2	179,164	0	社会教育課	社会教育行政に係る総務的経費。
71	10060104	社会教育施設等運営費	4,589,000	4,589,000	4,473,970	97.5	115,030	0	社会教育課	地域活動や親子の交流の場である秋津小学校とんぼスペースの管理運営に係る経費。
72	10060105	生涯学習推進事業	1,374,000	1,374,000	1,192,410	86.8	181,590	0	社会教育課	生涯学習のまちづくりを目指し、市全体で取り組む生涯学習活動を推進するための経費。 市民カレッジの開催及びOBの活動支援。 市PTA連絡協議会に補助金を交付し、家庭教育の充実及び青少年の健全育成を図った。
73	10060201	文化財審議会費	84,000	84,000	41,802	49.8	42,198	0	社会教育課	文化財の保存・活用・調査等に係る事項に関して審議する文化財審議会委員の報酬及び旅費。令和5年度は会議を1回開催した。（令和6年3月15日）
74	10060202	市史編さん委員会費	35,000	35,000	25,302	72.3	9,698	0	社会教育課	市史編さんに関する基本的かつ総合的な方針事項を調査、審議する市史編さん委員会委員の報酬及び旅費。 令和5年度は、会議を1回開催した。（令和6年1月19日）
75	10060203	文化振興事務費	542,000	655,300	518,685	79.2	136,615	0	社会教育課	文化振興事務等に係る一般事務経費。 市内の歴史的な場所を解説する説明板等の補修を行った。（1か所）
76	10060204	旧大沢家住宅等維持管理費	14,907,000	15,515,605	15,453,968	99.6	61,637	0	社会教育課	千葉県指定有形文化財「旧大沢家住宅」及び旧木曾王滝森林鉄道車両の維持管理経費。 令和5年度は、茅葺屋根改修工事（北西・北東面）を実施した。
77	10060205	旧鴛田家住宅維持管理費	8,455,000	8,494,395	8,432,985	99.3	61,410	0	社会教育課	千葉県指定有形文化財「旧鴛田家住宅」の維持管理経費。 令和5年度は、四ツ目垣の修繕や、自動回転放水銃用ボールコック等の交換工事を実施した。
78	10060206	埋蔵文化財管理費	2,181,000	2,181,000	1,501,173	68.8	679,827	0	社会教育課	埋蔵文化財保護業務（開発に伴う事前相談確認業務・発掘及び整理作業・文化財保存活用業務）に係る、埋蔵文化財保護行政推進のための維持管理費。 令和5年度は、埋蔵文化財調査室の草刈り委託を実施した。（242,000円）
79	10060207	埋蔵文化財調査事業費	2,668,000	1,906,700	908,543	47.7	998,157	0	社会教育課	埋蔵文化財保護を目的とした埋蔵文化財調査（発掘作業・整理作業等）に係る事業費。確認調査等7件を実施した。

令和５年度教育費決算の概要（歳出）

（単位：円）

NO.	款項目	事業名	当初予算額	予算現額	支出済額	執行率 （％）	不用額	翌年度繰越額	所 属 名	全 体 事 業 概 要
80	10060208	習志野市芸術文化協会活動助成費	5,663,000	5,663,000	5,148,010	90.9	514,990	0	社会教育課	習志野市芸術文化協会に対する活動（芸術祭、市民文化祭、市展、第九演奏会等）への助成を行い、芸術文化の充実・発展を図った。（事業費4,543,930円、事務費604,080円）
81	10060209	習志野文化ホール管理費	114,692,000	114,692,000	109,118,898	95.1	5,573,102	0	社会教育課	旧習志野文化ホールの維持管理に係る費用。主な内訳は、施設設備維持管理委託（24,242,038円）、光熱水費（13,296,459円）、特殊建築物定期点検委託（1,370,600円）、償還金利子及び割引料・還付金（67,479,003円）の維持管理に係る費用。
82	10060210	習志野文化ホール助成費	24,457,000	24,457,000	24,130,597	98.7	326,403	0	社会教育課	公益財団法人習志野文化ホールへの助成（評議員5人、理事6人（理事長含む。内、1人は無償理事）、監事2人の役員報酬（1,569,380円）と職員5人分の人件費（22,561,217円）
83	10060211	市史調査事務費	130,000	130,000	51,810	39.9	78,190	0	社会教育課	市史の販売及び市史関係資料の保存及び活用のための経費。令和5年度は、令和6年度から着手する「新版習志野―その今と昔」の令和版の編さんに向けた資料を購入した。
84	10060302	公民館運営審議会費	132,000	132,000	116,800	88.5	15,200	0	中央公民館	公民館における方針、事業、施設提供等の運営について調査、審議を行う公民館運営審議会に係る委員報酬。 令和5年度は会議を2回開催した。（第1回：7月26日、第2回：3月15日）
85	10060303	公民館講座費	2,109,000	2,109,000	1,307,364	62.0	801,636	0	中央公民館	多様な学習と利用機会の提供を図ることを目的とした各種講座等の開催経費。 令和5年度は市内6公民館において、136事業を実施した。
86	10060304	公民館管理運営費	155,529,000	155,529,000	146,632,645	94.3	8,896,355	0	中央公民館	公民館の運営・維持管理に伴う経費及び事務費。4公民館（実花・袖ヶ浦・谷津・新習志野公民館）の指定管理に伴う指定管理料。
87	10060305	公民館施設整備事業	44,341,000	44,341,000	34,118,700	76.9	10,222,300	0	中央公民館	公民館の施設整備・改修・修繕に係る経費。 令和5年度は3公民館で、計10件実施した。 【菊田公民館】自家発電設備部品交換工事（935,000円） 【袖ヶ浦公民館】屋上防水等改修工事 他2件（27,654,000円） 【新習志野公民館】2階女子便所系統污水配管改修工事 他5件（5,529,700円）
88	10060402	図書館管理運営事業	150,727,000	150,549,209	148,792,028	98.8	1,757,181	0	中央図書館	図書館の管理運営・活動事業に係る経費。 中央図書館以外の3図書館（東習志野・新習志野・谷津図書館）の指定管理料（109,967,280円）。
89	10060403	図書館資料整備事業	27,637,000	27,814,791	27,791,969	99.9	22,822	0	中央図書館	市民の自主的・自発的な学習活動を支援するために、図書館資料の収集・整備を行う事業。 図書 16,454冊（中央図書館分6,451冊（SPC購入）、東習志野・新習志野・谷津図書館分10,003冊）、 AV資料299本（DVD154本、CD145本）、視覚障がい者用DAISY図書 34本 購入。
90	10060404	電子図書館運営事業	1,347,000	1,347,000	1,346,874	100.0	126	0	中央図書館	指定管理者が行う電子図書館サービスにおいて、より新鮮で魅力的な電子書籍を提供するための商用電子書籍（349タイトル）利用料。
91	10060501	青少年問題協議会費	103,000	103,000	80,300	78.0	22,700	0	社会教育課	青少年健全育成を全市的な立場で推進するため、各機関、団体等の代表委員により構成する青少年問題協議会の委員報酬。 令和5年7月25日に実施。
92	10060502	青少年健全育成事業	4,167,000	3,457,500	1,821,754	52.7	1,635,746	0	社会教育課	育成団体連絡協議会を開催し育成団体の情報交換、協力体制づくり等を実施した。また、育成団体が開催した青少年への様々な体験活動の機会を支援することによって、健全な青少年の育成を推進した。
93	10060503	二十歳の門出式事務費	5,728,000	5,728,000	5,071,314	88.5	656,686	0	社会教育課	新たに二十歳を迎えた若者の門出を祝うため、市と教育委員会が主催する「二十歳の門出式 式典」と各中学校卒業生で構成される実行委員による「二十歳を祝う集い」を開催。 〔参考〕令和6年1月8日 開催時実績 1,233名
94	10060504	放課後子供教室事業	114,410,000	115,119,500	113,841,710	98.9	1,277,790	0	社会教育課	放課後や夏・冬・春休みなどに小学校等を活用して、子どもたちに安全で安心な居場所を提供する事業。 【実施小学校】 令和2年7月：大久保東小学校 令和3年4月：東習志野小学校・秋津小学校 令和4年4月：袖ヶ浦西小学校・袖ヶ浦東小学校・藤崎小学校 令和5年4月：屋敷小学校・実花小学校・向山小学校・香澄小学校 【令和6年度開設予定の準備小学校】 鷺沼小学校
95	10060505	地域学校協働活動推進員事務費	487,000	487,000	365,110	75.0	121,890	0	社会教育課	市立小中学校に地域学校協働活動推進員を配置し、地域と学校が連携・協働し、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていく地域学校協働活動を推進した。 各校における取組事例の共有や推進員同士の交流を図るため、各校の推進員と地域連携推進担当教職員を対象とする「地域学校協働本部連絡会議」を2回開催。（5月10日・2月21日）
96	10060506	青少年センター運営協議会費	73,000	73,000	51,100	70.0	21,900	0	青少年センター	青少年センターの運営について、指導・助言するための青少年センター運営協議会の委員報酬。 令和5年度は、会議を2回開催した。（5月30日・2月13日）
97	10060507	青少年センター運営費	665,000	739,080	565,007	76.4	174,073	0	青少年センター	青少年の非行防止と健全育成のため、ポスター展の実施や「子ども110番の家」を拡充するなどの啓発活動及び、各関係機関との連絡調整に係る経費。
98	10060508	青少年相談指導事業	3,316,000	3,241,920	2,890,612	89.2	351,308	0	青少年センター	青少年の健全育成を推進するため、教育（補導）相談員及び、青少年補導委員等との協働による街頭補導活動等の実施経費。
99	10060602	少年自然の家管理運営費	29,992,000	31,908,480	30,090,852	94.3	1,817,628	0	鹿野山少年自然の家	鹿野山少年自然の家の運営・維持管理に伴う経費及び事務費等。
100	10060603	鹿野山セカンドスクール事業	23,760,000	21,843,520	15,336,750	70.2	6,506,770	0	鹿野山少年自然の家	市立小学校4～6年生を対象とした鹿野山セカンドスクール等の委託バスを配車。 ※バスの配車台数は、225台
101	10060702	青年の家管理運営費	16,734,000	16,734,000	15,843,593	94.7	890,407	0	富士吉田青年の家	富士吉田青年の家の運営・維持管理に伴う経費及び事務費等。
102	10060703	青年の家長寿命化改修事業	12,879,000	12,879,000	10,275,644	79.8	14,956	2,588,400	富士吉田青年の家	「第2次公共建築物再生計画」に基づき実施する富士吉田青年の家長寿命化改修事業の設計業務委託（令和5年度～令和6年度の継続事業）
103	10060801	生涯学習複合施設管理運営費	213,823,000	213,823,000	205,692,980	96.2	8,130,020	0	社会教育課	本市の生涯学習の拠点である習志野市生涯学習複合施設「ブラッツ習志野」の光熱水費、維持管理運営に係る指定管理者へのサービス対価等の経費。
104	10070102	保健体育事務費	2,679,000	2,679,000	2,259,630	84.3	419,370	0	学校教育課	学校給食及び学校保健の円滑な運営を図るための事務費。食育の推進を図るための会議の開催や調理従事者の健康管理のための費用等。

令和５年度教育費決算の概要（歳出）

（単位：円）

NO.	款項目	事業名	当初予算額	予算現額	支出済額	執行率 （％）	不用額	翌年度繰越額	所 属 名	全 体 事 業 概 要
105	10070103	児童・生徒・教職員健康管理費	75,473,000	75,135,080	73,119,312	97.3	2,015,768	0	学校教育課	児童、生徒、及び教職員の健康管理のため、各種検診や健康診断等を行い、疾病や異常の早期発見及び健康状態を把握する。また、その結果により治療勧告や保健指導を行い、自分自身の健康の保持増進を図れるよう学校保健活動を展開した。
106	10070104	学校体育推進事業	3,754,000	3,754,000	3,747,173	99.8	6,827	0	指導課	小・中学校の学校体育の推進を図り、市内小・中学校の児童・生徒の健康増進と各競技技術の向上を目指すことを目的として、習志野市小中学校体育連盟が開催する交流試合、新人戦、記録会などに対して補助した。
107	10070105	部活動支援事業	2,619,000	2,619,000	1,884,510	72.0	734,490	0	指導課	専門的な指導力を備えた指導者を必要とする中学校に対して、民間の指導者を派遣することにより、生徒にスポーツの楽しさ・爽快感・達成感等を体験する機会を豊かにし、生涯にわたリスポーツに親しむ基礎を培うとともに、運動部活動と地域社会の連携を図った。 部活動支援員：8名配置(うち二中・三中は各2名、六中は配置なし)。
108	10070106	市立小中学校給食費無償化事業	68,273,000	68,273,000	60,065,974	88.0	8,207,026	0	学校教育課	多子世帯の経済的負担の軽減を図るため、3人以上の子を扶養している世帯について、習志野市立小・中学校に通う第3子以降の児童・生徒の令和5年4月から令和6年3月までの学校給食費を補助した。 ※補助児童生徒数 1,071名
109	10070107	新型コロナウイルス感染症 学校衛生管理事業	0	36,741,920	14,610,501	39.8	22,131,419	0	教育総務課	感染症流行下における学校教育活動体制整備事業 各学校が感染症の影響を最小限に止めつつ学校教育活動を継続できる環境を維持するため、学校における効果的な換気対策に係る取組に必要なとなる消耗品や備品を購入するなど、学校教育活動の円滑な運営を支援した。
110	10070201	スポーツ推進審議会	182,000	182,000	149,120	81.9	32,880	0	生涯スポーツ課	スポーツ推進審議会を開催したことに伴う委員報酬及び旅費。 令和5年度は会議を3回開催した。（7月5日、11月8日、2月7日開催。）
111	10070202	社会体育事務費	1,526,000	1,526,000	1,464,925	96.0	61,075	0	生涯スポーツ課	社会体育推進事業に係る事務費。
112	10070203	スポーツ推進委員活動事業	2,398,000	2,398,000	2,226,945	92.9	171,055	0	生涯スポーツ課	地域スポーツ活動の推進を図るため、年間各5大会のスポーツ奨励大会の実施をスポーツ推進委員連絡協議会に委託。 ※令和6年3月31日現在 スポーツ推進委員：53人、奨励大会参加者数：延べ651人
113	10070204	市民スポーツ指導員活動事業	1,397,000	1,397,000	1,396,600	100.0	400	0	生涯スポーツ課	地域スポーツ活動の推進を図るため、市内16地区で年間各2事業以上のスポーツ活動の実施を市民スポーツ指導員連絡協議会に委託。 感染症対策を講じてラジオ体操やグラウンドゴルフなどの屋外スポーツを中心に実施した。 ※令和6年3月31日現在 市民スポーツ指導員数：224人、各地区活動：延べ62事業、参加者数：延べ8,717人
114	10070205	学校体育施設開放事業	15,558,000	15,558,000	14,518,800	93.3	1,039,200	0	生涯スポーツ課	市内16小学校の体育館・校庭を土曜日・日曜日・休日の午前午後を一般開放するとともに、土曜夜間の体育館開放を実施。 ※体育館・校庭 開放日数：延べ1,786日、利用者数：延べ194,363人 夏休み期間中に5小学校のプール開放の実施。 ※プール開放日数：30日、利用者数：2,268人
115	10070206	習志野市スポーツ協会活動費 補助事業	9,656,000	9,656,000	9,339,899	96.7	316,101	0	生涯スポーツ課	習志野市スポーツ協会が主催する市民総合体育大会、県民体育大会への選手派遣等の活動事業に対する補助。 ※市民総合体育大会：28種目、5,244人参加 県民体育大会：28種目、496人派遣
116	10070207	スポーツ振興協会運営費等 補助事業	62,601,000	62,601,000	58,668,097	93.7	3,932,903	0	生涯スポーツ課	習志野市スポーツ振興協会が実施するスポーツ推進事業に係る嘱託職員・プロパー職員の人件費、役員報酬等に対する補助。 ※各種スポーツ教室の実施状況：10種目 参加者数：延べ2,642人、イベント等：14件 参加者数：延べ4,855人、 講師派遣等：101件 参加者数：延べ1,207人
117	10070208	スポーツ活動奨励金交付事業	1,000,000	1,000,000	760,000	76.0	240,000	0	生涯スポーツ課	市民スポーツ活動の支援として、学校教育以外において、関東・全国・国際大会へ出場した選手・団体への奨励金の交付。 ※交付件数：39件、人数：95人
118	10070301	体育施設管理運営費	168,859,000	171,273,100	169,323,427	98.9	1,949,673	0	生涯スポーツ課	スポーツ9施設及びその他3施設の管理運営に係る経費。 ※スポーツ施設(指定管理及び委託管理施設) 利用件数：72,039件、利用人数：412,332人
119	10070302	体育施設整備事業	7,688,000	7,688,000	7,551,995	98.2	136,005	0	生涯スポーツ課	市内スポーツ施設の施設改善を行う経費。 令和5年度は、芝園テニスコートBコート人工芝張替工事(1,275,285円)、秋津サッカー場更衣室便所洋風便器改修工事(1,716,000円)、袖ヶ浦体育館汚水桝及び配管改修工事設計業務委託(3,278,000円)他を実施した。
120	10070303	スポーツ施設予約システム 運営事業	1,273,000	1,273,000	1,271,638	99.9	1,362	0	生涯スポーツ課	自宅のパソコンや携帯電話でインターネットを介して施設の予約を行うことのできるシステム(千葉県電子自治体共同運営協議会参加団体が共同利用する公共施設予約システム)の運用経費。
121	10070402	給食センター管理事務費	3,787,000	3,787,000	3,411,428	90.1	375,572	0	給食センター	給食センターにおける市立幼稚園4園、小学校9校、県立習志野特別支援学校の園児、児童及び教職員を対象とした学校給食の健全運営を行うための事務費。
122	10070403	給食センター賄材料費	329,190,000	329,190,000	320,375,185	97.3	8,814,815	0	給食センター	市立幼稚園4園、小学校9校、県立習志野特別支援学校の園児、児童及び教職員の賄材料費。 ※年間実施延食数 幼稚園：23,906食 小学校・県立習志野特別支援学校：998,480食 センター：1,739食 調理委託先職員：13,403食 合計 1,037,528食
123	10070404	給食センター施設整備・ 維持管理運営事業	402,856,000	402,856,000	396,403,607	98.4	6,452,393	0	給食センター	PFI事業として、施設整備・維持管理・運営業務を一括して民間事業者に委託し、各業務に対するサービス対価を支払った。
124	10070502	単独校給食運営費	22,324,000	23,003,118	22,594,839	98.2	408,279	0	学校教育課	学校給食単独校(市立幼稚園2園、小学校7校、中学校7校)における児童、生徒及び教職員を対象とする安全で安心な学校給食を提供するための経費。 施設維持管理費、備品購入費等。主な備品購入費 第一中学校 牛乳保冷库2台(1,331,000円)、第七中学校 ガス回転釜2台(1,276,000円)、津田沼小学校・香澄小学校 3槽シンク(1,109,900円)、第五中学校 パススルー冷蔵庫(1,039,500円)を購入。
125	10070503	単独校給食調理業務委託事業	281,288,000	280,608,882	279,800,400	99.7	808,482	0	学校教育課	谷津小学校、実初小学校、秋津小学校、香澄小学校、津田沼小学校(津田沼幼稚園)及び中学校7校の学校給食の調理業務委託を実施。
126	10070504	単独校給食賄材料費	526,011,000	526,011,000	508,196,683	96.6	17,814,317	0	学校教育課	学校給食単独校(市立幼稚園2園、小学校7校、中学校7校)の園児、児童、生徒及び教職員の賄材料費。 ※年間実施延食数 幼稚園：6,571食 小学校：754,141食 中学校：751,510食 合計：1,512,222食
－	10010223	教育文化振興基金積立金	135,000	3,364,131	3,364,131	100.0	0	0	財政課	教育文化振興基金寄附金を教育文化振興基金に積み立てた経費。
－	10010224	青少年音楽振興基金積立金	403,000	482,000	471,000	97.7	11,000	0	財政課	青少年音楽振興基金寄附金を青少年音楽振興基金に積み立てた経費。
－	10040104	習志野高校応援基金積立金	0	3,505,000	2,808,000	80.1	697,000	0	財政課	習志野高校応援基金寄附金を習志野高校応援基金に積み立てた経費。
－	10010201 ～10070501	職員給与費	1,865,472,000	1,876,211,000	1,851,137,740	98.7	25,073,260	0	人事課	教育費に係る職員給与費。
合 計			11,876,246,000	13,035,610,102	10,554,949,423	81.0	433,646,974	2,047,013,705		

報 告 事 項(4)

令和7年度習志野市立習志野高等学校入学者選抜における選抜・評価方法
について

令和7年度習志野市立習志野高等学校入学者選抜における選抜・評価方法について、別紙のとおり報告する。

令和6年9月25日報告

習志野市教育委員会
教育長 小 熊 隆

令和7年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 303

習志野市立習志野高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

基本的な生活習慣が身についており、本校の教育方針を理解し、意欲的に学校生活に取り組む生徒で、次のいずれかに該当する生徒。

- ア 学習意欲が極めて優れており、かつ、入学後も学習に積極的な姿勢で取り組むことができること。
- イ スポーツ活動で優れた実績または、資質を有し、入学後も継続する強い意志を持ち積極的な姿勢で取り組むことができること。
- ウ 文化的な活動で優れた実績または、資質を有し、入学後も継続する強い意志を持ち積極的な姿勢で取り組むことができること。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査	学校が定めた次の検査の結果
自己表現	次のア、イのいずれかを、出願時に志願者が選択 実施形態：個人で発表 評価者2名 検査時間：3分以内 ア 口頭による自己表現 ・日本語による自己表現を行う。 ・実技を行う自己表現検査ではない。 ・検査室への道具（運動用具、楽器、賞状、メモ用紙等）の持ち込みは一切認めない。 イ 実技による自己表現 バレーボール（男女）、バスケットボール（男女）、サッカー（男）、体操競技（男女）、ソフトボール（男女）、柔道（男）、剣道（男女）、基礎運動能力（男女）、吹奏楽（男女） ・検査室への大型の楽器、メモ等の持ち込みは認めない。 ・服装以外の検査室への運動用具、メモ等の持ち込みは認めない。

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
ア 5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。
イ 個々の教科の得点	5点以下の教科がある場合は、審議の対象とする。

(2) 調査書〔135点満点〕

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。 備考欄に検討を要する記載がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	欠席が、3年間で30日以上、または、第3学年で20日以上の場合は、審議の対象とする。
ウ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。また、検討を要する記載がある場合は、審議の対象とする。

(3) 学校設定検査（自己表現）〔100点満点〕

次のア、イについて、それぞれ2名の評価者が、3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（特に優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（aa～cc）で得点化する。cc 評価の組合せがある場合は、審議の対象とする。

ア 口頭による自己表現

評価項目	評価基準
(ア) 意欲・態度	発表に積極的・意欲的に取り組んでいる。 発表における態度が適切である。
(イ) テーマ・内容	発表テーマの設定が適切である。 発表内容が整理されており、まとまっている。 発表内容が自らの体験等に基づいており、説得力がある。
(ウ) スピーチの能力	発表におけるスピーチの基礎的スキルを身に付けている。 表現力豊かに、分かりやすく発表を行うことができる。

イ 実技による自己表現

評価項目	評価基準
(ア) 意欲・態度	当該種目に特に積極的・意欲的に取り組んでいる。
(イ) 基礎的スキル	当該種目における高い基礎的スキルを身に付けている。
(ウ) 専門的スキル	当該種目における高い専門的スキルを身に付け、また、高い資質を有している。

4 選抜方法

(1) 優先入学

習志野市立習志野高等学校第1学年入学者選抜要項において、「普通科にあつては、募集人員の一部について、本人及びその保護者が習志野市に住民登録をし、実際に居住し、習志野市立中学校を令和7年3月卒業見込みの者を優先とする。」としている。

そのため、該当する受検者を、普通科募集人員の20パーセント程度まで確保するようにしている。

選抜の方法及び選抜に関する「総得点」の満点の内訳は(2)アに準ずる。

(2) 選抜の方法

ア 「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（自己表現）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、次のパーセントまでを入学許可候補者とする。

(ア) 受検者数が募集人員以内のときは、受検者数の60パーセント

(イ) 受検者数が募集人員を超えるときは、募集人員の60パーセント

＜ア：総得点の満点の内訳＞

学力検査 の得点	調査書の得点	学校設定検査の得点	総得点
	評定（K=1）	自己表現	
500点	135点	100点	735点

イ 上記アで決まらなかった者については、「学力検査の得点」に、「調査書の得点」及び「学校設定検査（自己表現）の得点」に本校の定める係数（k1=1、k3=3、k4=1）を乗じて算出した得点を加えた「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

<イ：総得点の満点の内訳>

学力検査の得点	調査書の得点	学校設定検査の得点	総得点
(k4=1)	評定 (K=1、k1=1)	自己表現 (k3=3)	
500点	135点	300点	935点

※ k1：アの「調査書の各教科の評定の全学年の合計値にKを乗じた数値」に乘じる係数

※ k3：アの「学校設定検査の得点」に乘じる係数

※ k4：アの「学力検査の得点」に乘じる係数

(3) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはいしない。

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個人面接を行う。

令和7年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 303

習志野市立習志野高等学校 全日制の課程 商業科

1 期待する生徒像

基本的な生活習慣が身についており、本校の教育方針を理解し、意欲的に学校生活に取り組む生徒で、次のいずれかに該当する生徒。

- ア 学習意欲が極めて優れており、かつ、入学後も学習や資格取得に積極的な姿勢で取り組むことができること。
- イ スポーツ活動で優れた実績または、資質を有し、入学後も継続する強い意志を持ち積極的な姿勢で取り組むことができること。
- ウ 文化的な活動で優れた実績または、資質を有し、入学後も継続する強い意志を持ち積極的な姿勢で取り組むことができること。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査	学校が定めた次の検査の結果
自己表現	次のア、イのいずれかを、出願時に志願者が選択 実施形態：個人で発表 評価者2名 検査時間：3分以内 ア 口頭による自己表現 ・日本語による自己表現を行う。 ・実技を行う自己表現検査ではない。 ・検査室への道具（運動用具、楽器、賞状、メモ用紙等）の持ち込みは一切認めない。 イ 実技による自己表現 バレーボール（男女）、バスケットボール（男女）、サッカー（男）、体操競技（男女）、ソフトボール（男女）、柔道（男）、剣道（男女）、基礎運動能力（男女）、吹奏楽（男女） ・検査室への大型の楽器、メモ等の持ち込みは認めない。 ・服装以外の検査室への運動用具、メモ等の持ち込みは認めない。

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
ア 5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。
イ 個々の教科の得点	5点以下の教科がある場合は、審議の対象とする。

(2) 調査書〔135点満点〕

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。 備考欄に検討を要する記載がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	欠席が、3年間で30日以上、または、第3学年で20日以上の場合は、審議の対象とする。
ウ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。また、検討を要する記載がある場合は、審議の対象とする。

(3) 学校設定検査（自己表現）〔300点満点〕

次のア、イについて、それぞれ2名の評価者が、3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（特に優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（aa～cc）で得点化する。cc 評価の組合せがある場合は、審議の対象とする。

ア 口頭による自己表現

評価項目	評価基準
(ア) 意欲・態度	発表に積極的・意欲的に取り組んでいる。 発表における態度が適切である。
(イ) テーマ・内容	発表テーマの設定が適切である。 発表内容が整理されており、まとまっている。 発表内容が自らの体験等に基づいており、説得力がある。
(ウ) スピーチの能力	発表におけるスピーチの基礎的スキルを身に付けている。 表現力豊かに、分かりやすく発表を行うことができる。

イ 実技による自己表現

評価項目	評価基準
(ア) 意欲・態度	当該種目に特に積極的・意欲的に取り組んでいる。
(イ) 基礎的スキル	当該種目における高い基礎的スキルを身に付けている。
(ウ) 専門的スキル	当該種目における高い専門的スキルを身に付け、また、高い資質を有している。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（自己表現）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査 の得点	調査書の得点	学校設定検査の得点	総得点
	評定（K=1）	自己表現	
500点	135点	300点	935点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはいししない。

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個人面接を行う。

令和7年度 第2次募集 選抜・評価方法

学校番号 303

習志野市立習志野高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(2) 面接	評価者2名の個別面接 検査時間：1名4分程度
(3) 作文	字数：400字以上500字以内 検査時間：50分

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書〔135点満点〕

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。 備考欄に検討を要する記載がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	欠席が、3年間で30日以上、または、第3学年で20日以上 の場合は、審議の対象とする。
ウ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定 する際の参考とする。また、検討を要する記載がある場合 は、審議の対象とする。

(2) 面接〔60点満点〕

2名の評価者が次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（aa～cc）で得点化する。cc評価の組合せがある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 意欲	意欲が感じられる。
イ 態度	真摯で誠実さを感じさせる態度である。
ウ 服装等	身だしなみ・礼法等が身に付いている。

(3) 作文〔60点満点〕

2名の評価者が次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（aa～cc）で得点化する。cc評価の組合せがある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 内容	与えられたテーマに対して内容が適切である。
イ 表現	誤字や脱字がない。文法を正しく用いている。
ウ 字数・構成	指定された字数に対して過不足がない。 確かな文章構成によって作文が書かれている。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

「調査書の得点」、「面接の得点」及び「作文の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、第2次募集の募集人員までを入学許可候補者とする。

< 総得点の満点の内訳 >

調査書の得点 評価	面接の得点	作文の得点	総得点
135点			
60点	60点	60点	255点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはいしない。

4 その他

過年度卒業者については、検査終了後、別途個人面談を行う。

令和7年度 第2次募集 選抜・評価方法

学校番号 303

習志野市立習志野高等学校 全日制の課程 商業科

1 選抜資料

(1) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(2) 面接	評価者2名の個別面接 検査時間：1名4分程度
(3) 作文	字数：400字以上500字以内 検査時間：50分

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書〔135点満点〕

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。 備考欄に検討を要する記載がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	欠席が、3年間で30日以上、または、第3学年で20日以上 の場合は、審議の対象とする。
ウ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定 する際の参考とする。また、検討を要する記載がある場合 は、審議の対象とする。

(2) 面接〔60点満点〕

2名の評価者が次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（aa～cc）で得点化する。cc評価の組合せがある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 意欲	意欲が感じられる。
イ 態度	真摯で誠実さを感じさせる態度である。
ウ 服装等	身だしなみ・礼法等が身に付いている。

(3) 作文〔60点満点〕

2名の評価者が次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（aa～cc）で得点化する。cc評価の組合せがある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 内容	与えられたテーマに対して内容が適切である。
イ 表現	誤字や脱字がない。文法を正しく用いている。
ウ 字数・構成	指定された字数に対して過不足がない。 確かな文章構成によって作文が書かれている。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

「調査書の得点」、「面接の得点」及び「作文の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、第2次募集の募集人員までを入学許可候補者とする。

＜総得点の満点の内訳＞

調査書の得点 評価	面接の得点	作文の得点	総得点
135点			
60点	60点	60点	255点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはない。

4 その他

過年度卒業者については、検査終了後、別途個人面談を行う。

報 告 事 項(5)

令和6年度全国学力・学習状況調査について

令和6年度全国学力・学習状況調査について、別紙のとおり報告する。

令和6年9月25日報告

習志野市教育委員会

教育長 小 熊 隆

令和6年度全国学力・学習状況調査 報告書

1 調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、
- 全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析することによって、国や全ての教育委員会における教育施策の成果と課題を分析し、その改善を図る。
 - 学校における個々の児童生徒への教育指導や学習状況の改善・充実等に役立てる。
 - そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査実施日

令和6年4月18日（木）

3 調査対象

小学校第6学年：1, 441名 中学校第3学年：1, 264名

本市の 実施状況	実施 校数	当日実施した児童生徒数 ※	
		国語	算数・数学
小学校	16校	1, 441名	1, 441名
中学校	7校	1, 264名	1, 264名

4 調査内容

(1)教科に関する調査 国語、算数・数学

- ・学習指導要領で育成を目指す、知識及び技能や思考力、判断力、表現力等を問う問題を
出題
- ・各大問において「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善のメッセージを発信

(2)生活習慣や学校環境等に関する質問紙調査

- ・児童生徒に対する調査
(学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関すること)
- ・学校に対する調査
(学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の
状況等に関すること)

※質問紙調査は、オンライン方式により実施

報告事項(5)

令和6年度 全国学力・学習状況調査について



令和6年9月25日 教育委員会会議

指導課 総合教育センター

I 調査概要

(1) 実施日

令和6年4月18日(木)

(2) 調査内容

①教科に関する調査

→小学校6年生・中学校3年生

→国語、算数・数学

②日常生活の状況、意識や学習、

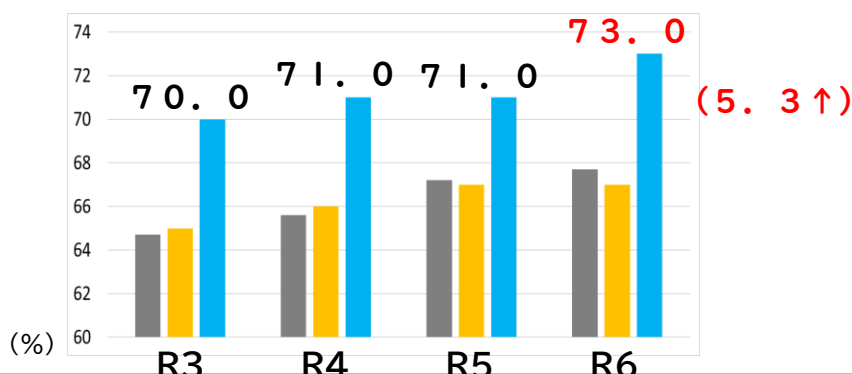
前年度までの学習状況、現在の学習状況

に関する質問紙調査(約60問)

2 教科に関する調査の結果

(1) 平均正答率と経年変化：小学校

小学校6年生(国語)	全国	千葉県	習志野市
R6	67.7	67.0	73.0
R5	67.2	67.0	71.0
R4	65.6	66.0	71.0
R3	64.7	65.0	70.0

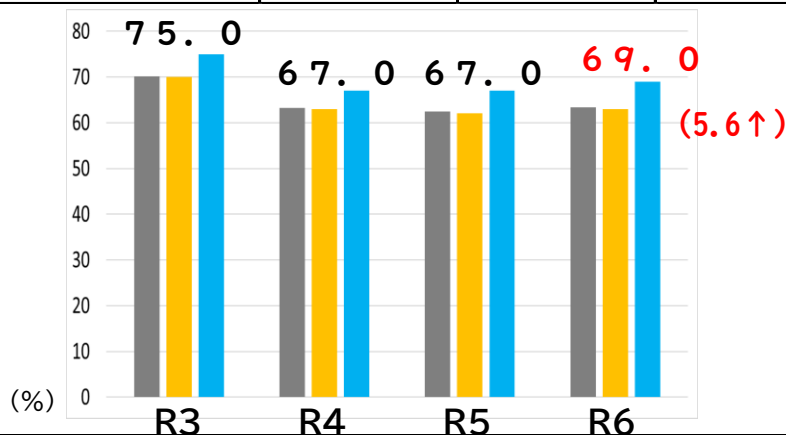


2

2 教科に関する調査の結果

(1) 平均正答率と経年変化：小学校

小学校6年生(算数)	全国	千葉県	習志野市
R6	63.4	63.0	69.0
R5	62.5	62.0	67.0
R4	63.2	63.0	67.0
R3	70.2	70.0	75.0

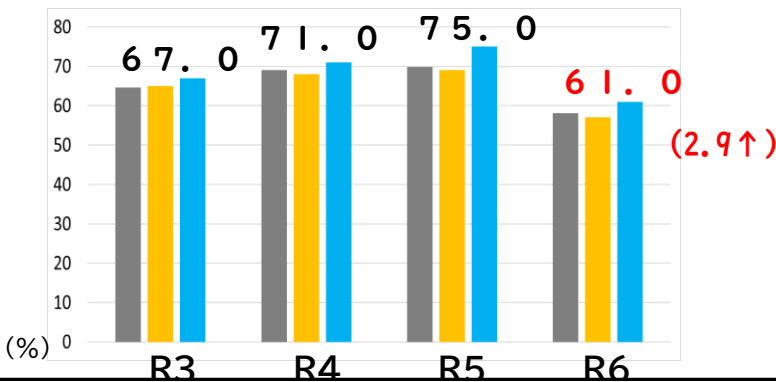


3

2 教科に関する調査の結果

(1) 平均正答率と経年変化：中学校

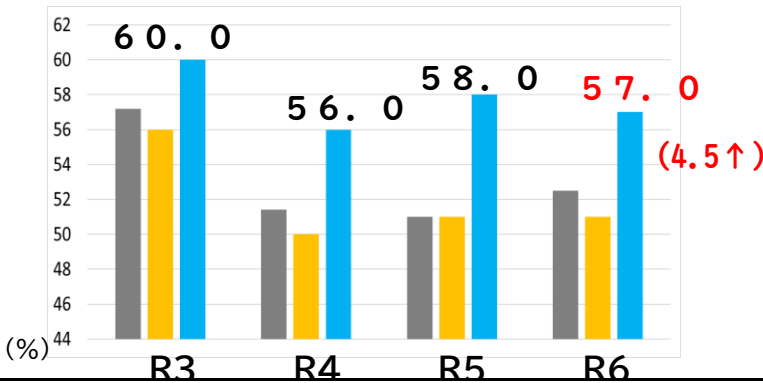
中学校3年生(国語)	全国	千葉県	習志野市
R6	58.1	57.0	61.0
R5	69.8	69.0	75.0
R4	69.0	68.0	71.0
R3	64.6	65.0	67.0



2 教科に関する調査の結果

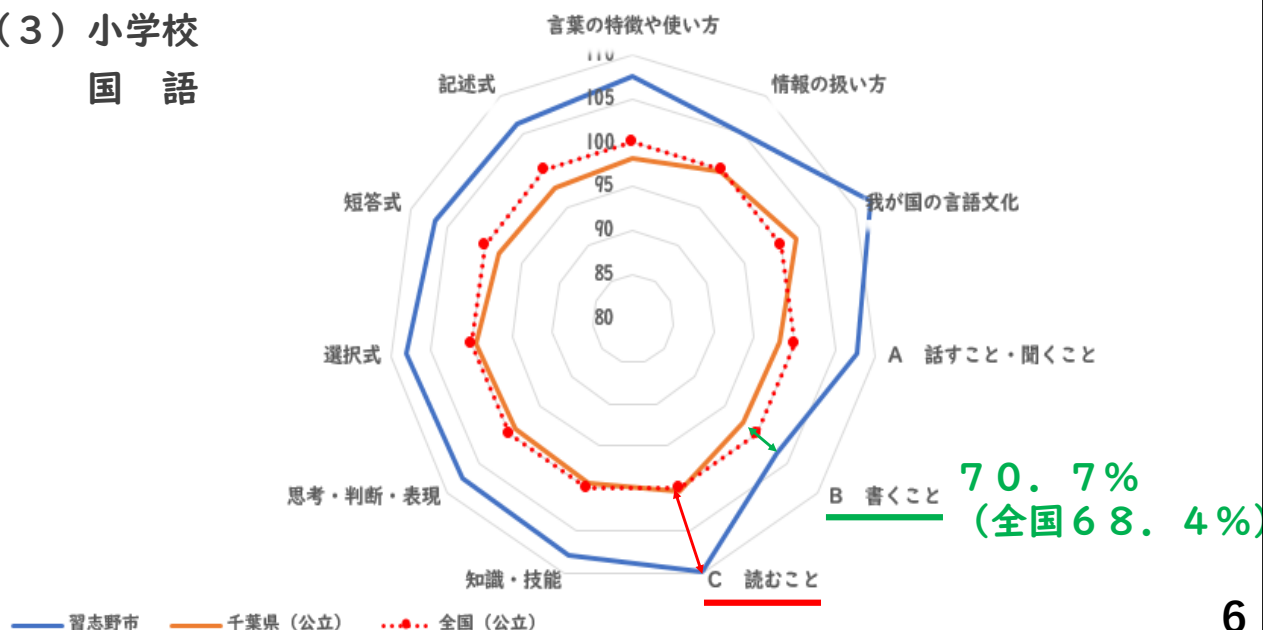
(1) 平均正答率と経年変化：中学校

中学校3年生(数学)	全国	千葉県	習志野市
R6	52.5	51.0	57.0
R5	51.0	51.0	58.0
R4	51.4	50.0	56.0
R3	57.2	56.0	60.0



2 教科に関する調査の結果

(3) 小学校 国語



6

2 教科に関する調査の結果

(3) 小学校 国語 <課題と改善方法>

目的や意図に応じて、自分の考えが相手に伝わるように書き表すことに課題がある。

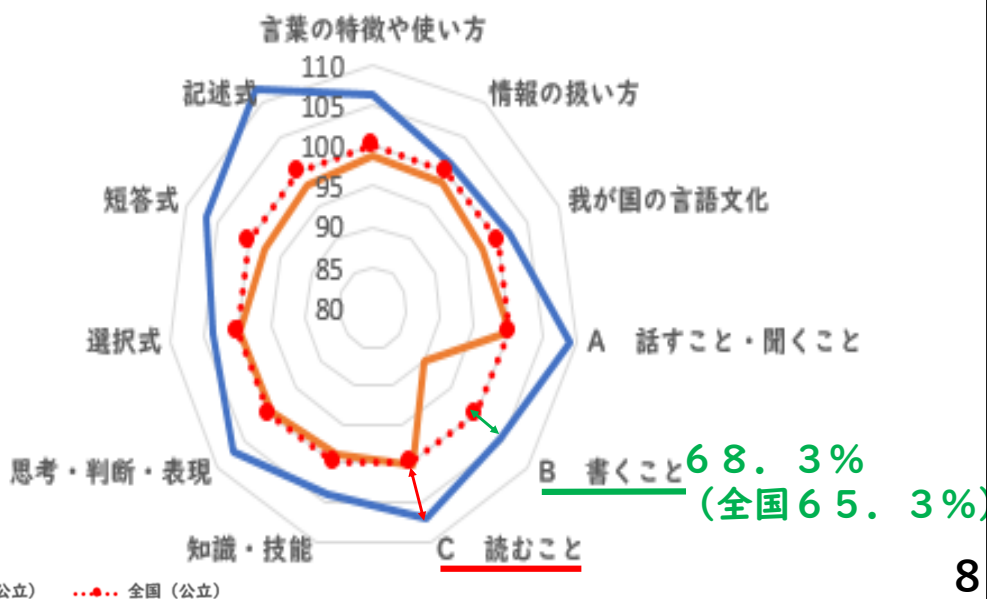


- ・条件に当てはまる内容を考えて書く活動を取り入れる。（条件付き作文）
- ・作文教材に限定せず、感想や考えを書く活動を繰り返す。

7

2 教科に関する調査の結果

(4) 中学校 国語



2 教科に関する調査の結果

(4) 中学校 国語 <課題と改善方法>

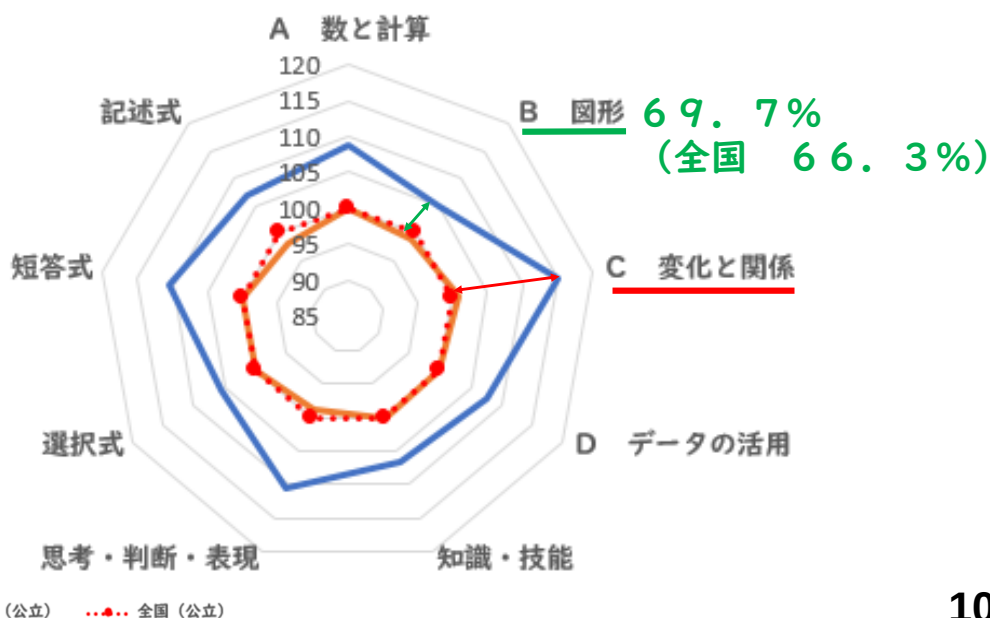
目的や意図に応じて、自分の考えが相手に伝わるように書き表すことに課題がある。



- ・条件に当てはまる内容を考えて書く活動を取り入れる。(条件付き作文)
- ・自分の経験や文章から読み取ったことなどをまとめる活動を取り入れていく。(ミニ作文)

2 教科に関する調査の結果

(5) 小学校 算 数



10

2 教科に関する調査の結果

(5) 小学校 算数 <課題と改善方法>

図形の意味や性質の理解に課題がある。

(立方体の体積の求め方等)

・ 教師が算数の系統を考慮して学習したことを生かしながら問題解決するように指導する。

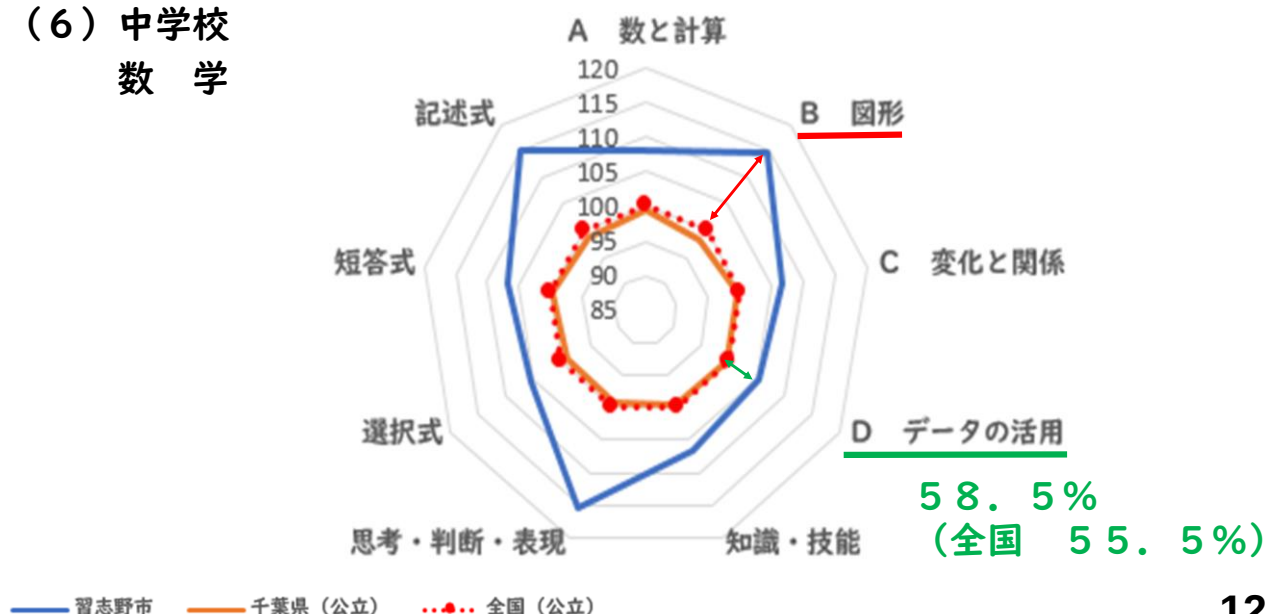
(振り返り・掲示物)

・ 図形の意味や性質の理解を深めるために、立体図形などの実物やアプリ上で作成した図形を操作させたり、観察させたりしながら指導する。

11

2 教科に関する調査の結果

(6) 中学校 数 学



12

2 教科に関する調査の結果

(6) 中学校 数学 <課題と改善方法>

複数のデータを比較して、数学的な表現を用いながら説明することに課題がある。

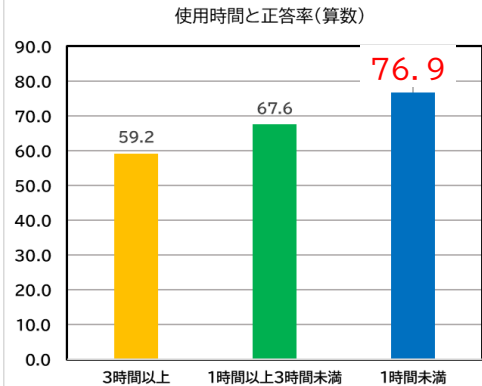
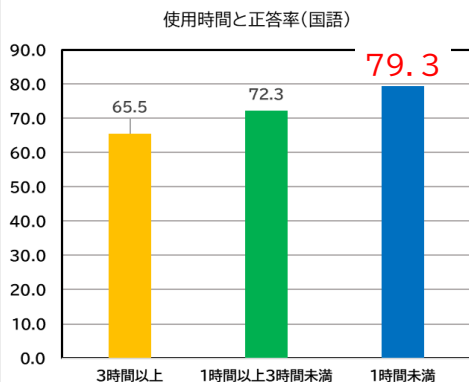
- ・データの収集や分析をする場面を多く設定する。また、数学にとどまらず他教科においても同じようにデータの活用を取り入れた学習を推進する。
- ・分析したことを数学的な表現を用いてまとめられるように、数学的表現を活用できるような数学用語の掲示物を作成する。

13

3 児童質問紙調査の回答結果 小学校

平日1日当たりのゲーム時間（携帯電話やスマートフォンを含む）

選択肢		児童数	割合(%)	平均正答率(%)	
				国語	算数
1	3時間以上	302	21.3	65.5	59.2
2	1時間以上3時間未満	691	48.7	72.3	67.6
3	1時間未満	424	29.9	79.3	76.9

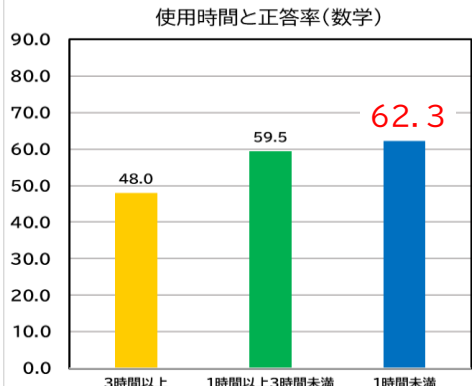
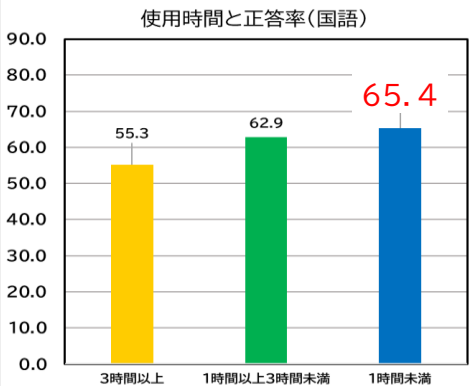


14

3 生徒質問紙調査の回答結果 中学校

平日1日当たりのゲーム時間（携帯電話やスマートフォンを含む）

選択肢		生徒数	割合(%)	平均正答率(%)	
				国語	数学
1	3時間以上	279	23.8	55.3	48.0
2	1時間以上3時間未満	507	43.3	62.9	59.5
3	1時間未満	373	31.9	65.4	62.3

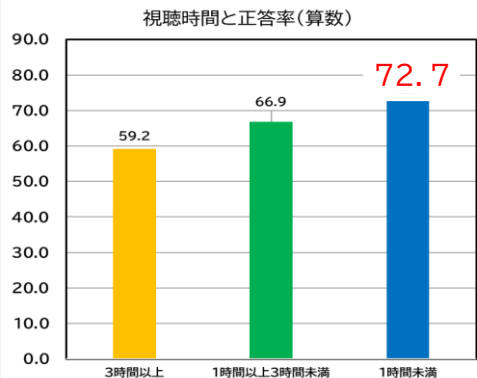
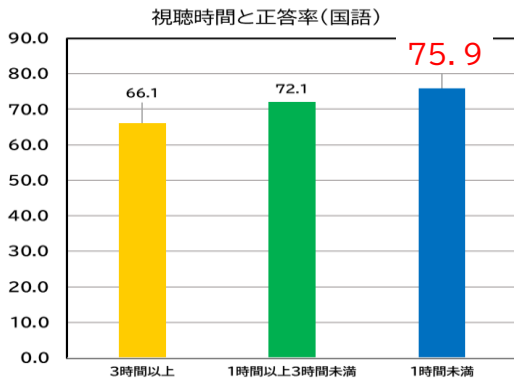


15

3 児童質問紙調査の回答結果 小学校

平日1日当たりの動画視聴時間（携帯電話やスマートフォンを含む）

選択肢		児童数	割合(%)	平均正答率(%)	
				国語	算数
1	3時間以上	229	16.1	66.1	59.2
2	1時間以上3時間未満	411	29.0	72.1	66.9
3	1時間未満	489	34.5	75.9	72.7

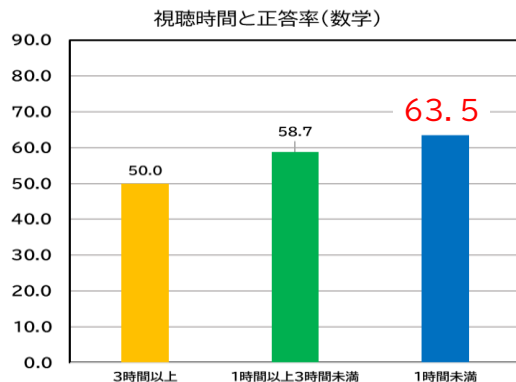
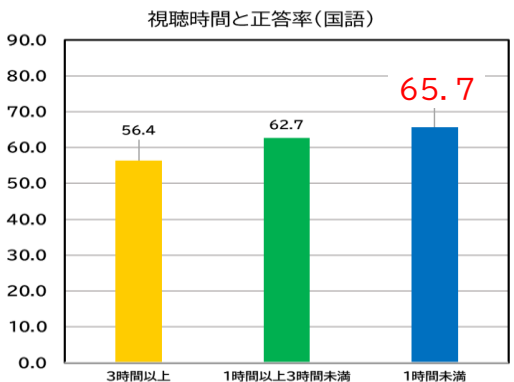


16

3 生徒質問紙調査の回答結果 中学校

平日1日当たりの動画視聴時間（携帯電話やスマートフォンを含む）

選択肢		生徒数	割合(%)	平均正答率(%)	
				国語	数学
1	3時間以上	330	28.2	56.4	50.0
2	1時間以上3時間未満	558	47.7	62.7	58.7
3	1時間未満	252	21.5	65.7	63.5



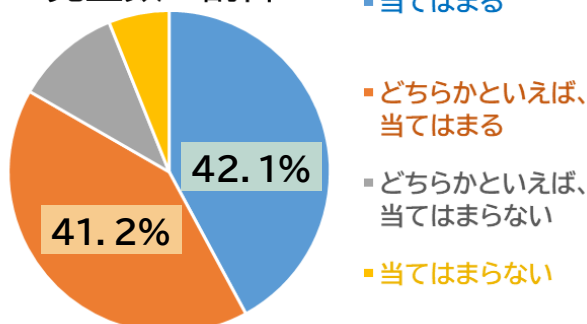
17

3 児童質問紙調査の回答結果 小学校

自分には、よいところがあると思いますか。

選択肢		児童数	児童数の割合(%)	平均正答率(%)	
				国語	算数
1	当てはまる	597	42.1	75.0	71.8
2	どちらかといえば、当てはまる	584	41.2	71.9	67.0
3	どちらかといえば、当てはまらない	150	10.6	71.7	66.3
4	当てはまらない	87	6.1	68.2	62.9

児童数の割合



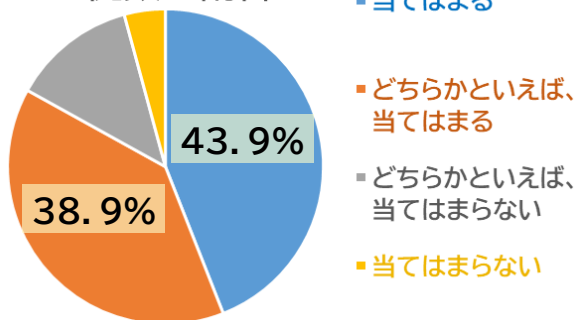
18

3 生徒質問紙調査の回答結果 中学校

自分には、よいところがあると思いますか。

選択肢		生徒数	生徒数の割合(%)	平均正答率(%)	
				国語	数学
1	当てはまる	514	43.9	62.4	58.3
2	どちらかといえば、当てはまる	455	38.9	61.6	57.6
3	どちらかといえば、当てはまらない	149	12.7	60.8	56.6
4	当てはまらない	49	4.2	59.9	48.5

生徒数の割合



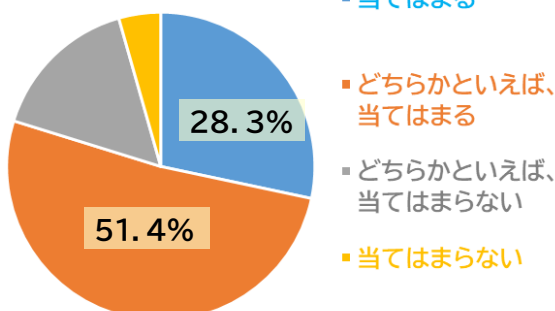
19

3 児童質問紙調査の回答結果 小学校

5年生での授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか。（個別最適な学び）

選択肢		児童数	児童数の割合(%)	平均正答率(%)	
				国語	算数
1	当てはまる	401	28.3	76.1	72.4
2	どちらかといえば、当てはまる	729	51.4	71.9	67.3
3	どちらかといえば、当てはまらない	224	15.8	70.7	66.5
4	当てはまらない	63	4.4	72.9	69.0

児童数の割合



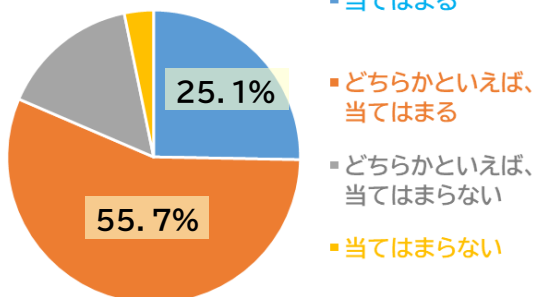
20

3 生徒質問紙調査の回答結果 中学校

1・2年生での授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか。（個別最適な学び）

選択肢		生徒数	生徒数の割合(%)	平均正答率(%)	
				国語	数学
1	当てはまる	294	25.1	64.6	62.3
2	どちらかといえば、当てはまる	652	55.7	62.0	57.7
3	どちらかといえば、当てはまらない	178	15.2	57.5	50.1
4	当てはまらない	37	3.2	55.9	47.5

生徒数の割合



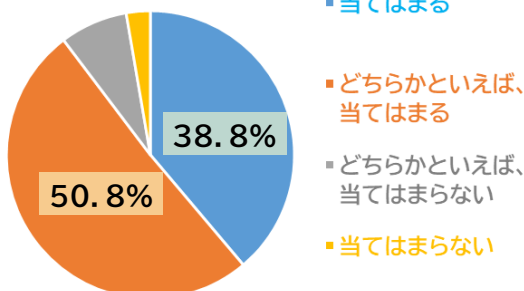
21

3 児童質問紙調査の回答結果 小学校

授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。（協働的な学び）

選択肢		児童数	児童数の割合(%)	平均正答率(%)	
				国語	算数
1	当てはまる	550	38.8	74.2	70.0
2	どちらかといえば、当てはまる	720	50.8	73.3	68.6
3	どちらかといえば、当てはまらない	108	7.6	65.3	65.2
4	当てはまらない	38	2.7	69.5	62.5

児童の割合



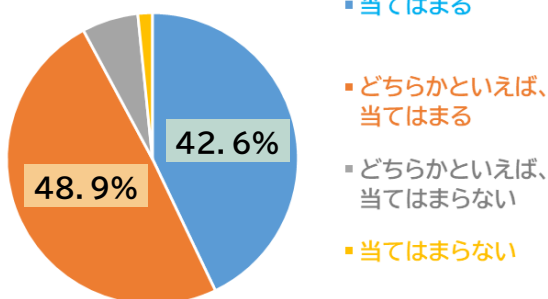
22

3 生徒質問紙調査の回答結果 中学校

授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。（協働的な学び）

選択肢		生徒数	生徒数の割合(%)	平均正答率(%)	
				国語	数学
1	当てはまる	499	42.6	63.8	59.5
2	どちらかといえば、当てはまる	572	48.9	61.2	57.4
3	どちらかといえば、当てはまらない	72	6.2	55.8	49.0
4	当てはまらない	19	1.6	54.7	37.2

生徒の割合



23

4 教育委員会としての取り組みの方針

令和6年度全国学力学習状況調査の結果を分析



習志野市学力向上委員会 (課題の改善方法の検討)



令和6年度ならしの学力向上 プランを作成・配付

令和5年度のならしの学力向上プラン

ならしの学力向上プラン
～令和5年度 全国学力・学習状況調査からわかる課題と取り組み～

習志野市教育委員会

【小学校・国語】＜正答率＞ 習志野市：71% 千葉県：67% 全国67.2%
＜学習指導要領の内容の平均正答率の状況＞

R5【国語】小学校6年生

①複数の文章を関係付けて読み、図表を用いて書く問題の正答率が26.2%であり、全国平均を下回る結果であった。一つの文章だけでなく、複数の文章を読み、対照させながら読み取り、図表などを用いて書いたりすることに課題がある。

②現行の学習指導要領によって整理された「情報の扱い方に関する事項」についての問題の正答率は、全国平均は上回っているものの、60%台であった。情報と情報との関係付けの仕方を身に付けていくことが課題である。

＜今後の取り組み＞

【複数の文や文章、資料を関係付けて読み書きしやすくなることに取り組み】
①文章を細読みしやすくなるように、一つの情報だけでなく、複数の文や文章を関係付けて読み、理解したことを表現する学習を意図的に設定する。
②図表と文章との関係を読みながら読み取り、図表と文章を組み合わせ書きやすくなる学習に取り組み。
【文章を読んで正確に理解すること、デジタルで多くの文章を読み書きしやすくなることに取り組み】
③図表の正確な読み取りを意図して、すべての教科で教科書をしっかりと読み書きすることに取り組みようとする。
④令和7年度以降実施するMEXCCTや、全国学力・学習状況調査のCBT化に対応するため、「デジタルでの文章の読み書き」を授業時間の中に意図的に設定することで、タブレット端末の有効活用と、デジタルリテラシーの向上を図っていくようにする。

【中学校・国語】＜正答率＞ 習志野市：75% 千葉県：69% 全国69.8%
＜学習指導要領の内容の平均正答率の状況＞

R5【国語】中学校3年生

①「文脈に即して漢字を正しく書くことができるかどうか」をみる問題の正答率が最も低く、45.2%であった。（「慣し書つて」の漢字）
②難易度を考慮して二つの文章を比較し、表現の効果を説明する問題の正答率は、69.0%であった。複数の文章を比べて読み、表現方法の効果を理解したり、表現法に気付いたりすることに課題がある。
③古典の原文を現代語訳や現代語で書かれた文章と対照させて読み、構成や展開、表現の効果について考える問題の正答率は、59.6%であった。古典作品についても複数の文章を比較して、構成や展開、表現の効果に気付くことに課題がある。

＜今後の取り組み＞

【難易度を考慮して、複数の文章を比較しながら読むことに取り組み】
①一つの文章を読んで理解するだけでなく、複数の文章を読み取り、対照させたりして読む学習場面を意図的に設定するようにする。
【文章を読んで正確に理解すること、デジタルで多くの文章を読み書きしやすくなることに取り組み】
②図表の正確な読み取りを意図して、すべての教科で教科書をしっかりと読み書きすることに取り組みようとする。
③令和7年度以降実施するMEXCCTや、全国学力・学習状況調査のCBT化に対応するため、「デジタルでの文章の読み書き」を授業時間の中に意図的に設定することで、タブレット端末の有効活用と、デジタルリテラシーの向上を図っていくようにする。

令和6年度 全国学力・学習状況調査について



報 告 事 項(6)

次期習志野市子どもの読書活動推進計画の策定に関するアンケートの
結果報告について

次期習志野市子どもの読書活動推進計画の策定に関するアンケートの結果につ
いて、別紙のとおり報告する。

令和6年9月25日報告

習志野市教育委員会
教育長 小 熊 隆

次期習志野市子どもの読書活動推進計画の 策定に関するアンケートの 結果報告について

令和6年教育委員会第9回定例会 社会教育課

1

■文化庁 国語に関する世論調査

本年9月17日 文化庁が結果を公表し各種メディアで報道

- 2024年1月から3月にかけて、全国の16歳以上の6,000人に調査票を郵送し3559人が回答
- 調査項目の中で、**1カ月に読む本の数**を尋ねており
「1冊も読まない」と回答した人が62.6%に上った
- 前回5年前の47.3%から15%あまり増えており、読書離れが進んでいることがわかった

2

■ アンケート実施概要

- ・ 現行の習志野市子どもの読書活動推進計画は、令和7年度末で満了。
- ・ 次期計画の策定にあたり、現行計画の成果検証や課題把握のためアンケートを実施。

対象	媒体	期間	対象者数	回答者数	回答率
4歳児保護者	ちば電子 申請 サービス	R6.5.14～R6.5.31	351人	310人	88%
小学校3年生		R6.5.1～R6.6.10	1,467人	1,162人	79%
小学校6年生			1,444人	1,291人	89%
中学校3年生			1,338人	990人	74%
高校2年生	紙	R6.5.14～R6.5.17	316人	304人	96%

■ アンケート実施概要

設問概要

【4歳児保護者】

- ①子どもとの関係
(父・母・祖父・祖母・その他の親族等)
- ②家族構成
- ③家庭で誰が子どもに読み聞かせをしているか
- ④読み聞かせは好きか
- ⑤読み聞かせの頻度
- ⑥一回あたりの読み聞かせの時間
- ⑦読み聞かせをして良かったこと
- ⑧本の入手方法
- ⑨読み聞かせに使う本を選ぶとき、
どのような情報を参考にしているか
- ⑩読み聞かせをするうえで障壁となっていること
- ⑪図書館で月にどれくらい子どもの本を借りるか
- ⑫借りない理由はなにか(⑪で「借りない」人)
- ⑬回答者が子どもの頃、読み聞かせをしてもらったか
- ⑭通園している園名
- ⑮回答者自身は読書が好きか
- ⑯子どもがテレビやスマホなどを視聴することに対する制限の有無
- ⑰子どもの読書活動推進のため、今後充実してもらいたいこと(自由記載)

【小学校3年生～高校2年生】

- ①(高校2年生のみ) 住まいは市内・市外のどちらか
- ②読書は好きか
- ③学校図書室に行く頻度
- ④こうなればもっと学校の図書室に行くということ
- ⑤地域図書館に行く頻度
- ⑥こうなればもっと地域の図書館に行くということ
- ⑦普段の読書時間(平日)
- ⑧普段の読書時間(休日)
- ⑨本の入手方法
- ⑩本を読むきっかけ
- ⑪(小学校・中学校のみ) 通学している学校名

■ アンケート結果（単純集計）

1. 4歳児保護者

問1 あなたとお子さんの関係を教えてください。

回答	父親	母親	祖父	祖母	その他の親族等	計
回答数	47	263	0	0	0	310
割合	15.2%	84.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

■ アンケート結果（単純集計）

1. 4歳児保護者

問3 あなたのご家庭では、
誰がお子さんに読み聞かせをしていますか。（複数回答）

回答	読み聞かせをしていない	父親	母親	子どもの兄弟姉妹	祖父	祖母
回答数	24	179	278	48	3	23
割合	7.7%	57.7%	89.7%	15.5%	1.0%	7.4%

回答	曾祖父母	その他の親族等	回答総数	回答者数
回答数	0	1	556	310
割合	0.0%	0.3%	179.4%	

■ アンケート結果（単純集計）

1. 4歳児保護者

問8 読み聞かせに使う本は、主にどのように入手しますか。（複数回答）

回答	市立図書館から本を借りる（移動図書館きぼう号と電子図書館は除きます）	移動図書館きぼう号で本を借りる	市立図書館の電子図書館で本を借りる	幼稚園・保育所（園）等から本を借りる	本屋やインターネットで本を購入する	家にある本を利用する
回答数	98	9	4	13	166	224
割合	34.5%	3.2%	1.4%	4.6%	58.5%	78.9%

回答	電子書籍を利用する（電子図書館は除きます）	その他	回答総数	回答者数	「その他」の主な回答
回答数	9	22	545	284	・ 知人から本を譲り受ける・借りる・もらう ・ 通信教育の教材として入手する ・ 他市（千葉市）等の移動図書館で本を借りる など
割合	3.2%	7.7%	191.9%		

7

■ アンケート結果（単純集計）

1. 4歳児保護者

問9 読み聞かせに使う本を選ぶとき、どのような情報を参考にしていますか。（複数回答）

回答	市立図書館のブックリスト	市立図書館以外（出版社等）のブックリスト	子育て関連の本	子育て関連のウェブサイト	幼稚園・保育所（園）等からの情報	友人等からの情報
回答数	41	14	35	56	49	56
割合	14.5%	4.9%	12.4%	19.8%	17.3%	19.8%

回答	もともと知っている本から選ぶ	その他	回答総数	回答者数	「その他」の主な回答
回答数	145	85	481	283	・ 自分の子供が選んだ本（記載多数） ・ 自分で探して選ぶ ・ 図書館からの情報 など
割合	51.2%	30.0%	170.0%		

8

■ アンケート結果（単純集計）

1. 4歳児保護者

問10 あなたのご家庭で読み聞かせをするうえで、障壁となっていることはありますか。（複数回答）

回答	障壁は特にない	保護者が仕事や家事で忙しく時間がない	子どもが習い事などで忙しく時間がない	保護者が読み聞かせに興味がない	子どもが本に興味を持たない	保護者が疲れていて読み聞かせできない
回答数	75	167	11	13	41	102
割合	24.8%	55.1%	3.6%	4.3%	13.5%	33.7%

回答	本の入手が難しい	本の選び方が難しい	その他	回答総数	回答者数
回答数	13	13	19	454	303
割合	4.3%	4.3%	6.3%	149.8%	

9

■ アンケート結果（単純集計）

1. 4歳児保護者

問12 （問11で「まったく借りない」と回答した方）その理由はなぜですか。（複数回答）

※問11 あなたのご家庭では、市立図書館で月にどれくらい子どもの本を借りていますか。（移動図書館きぼう号と電子図書館を含む）

回答	図書館で子どもの本を借りたいが、図書館に行く時間がない	図書館で子どもの本を借りたいが、図書館が近くにない	図書館で子どもの本を借りたくない	図書館以外の場所で子どもの本を入手しており、図書館で借りる必要がない	その他
回答数	80	25	8	77	42
割合	42.1%	13.2%	4.2%	40.5%	22.1%

回答	回答総数	回答者数
回答数	232	190
割合	122.1%	

「その他」の主な回答

- ・子どもが汚損、破損させてしまう心配
- ・図書館に行く習慣がない
- ・図書館で借りたい本がない

など

10

■ アンケート結果（単純集計）

1. 4歳児保護者

問17 子どもの読書活動推進のため、
今後充実してもらいたいこと等がありましたら御記入ください。
(自由回答)

図書館関係

- ・返却場所・借りる場所
- ・蔵書に関する要望
- ・図書館での読み聞かせなどのイベント

幼保こども園関係

- ・園での本の貸し出し希望
- ・月齢にあった本や、読み聞かせに使った本の紹介
- ・園でたくさん読み聞かせをしてほしい

など

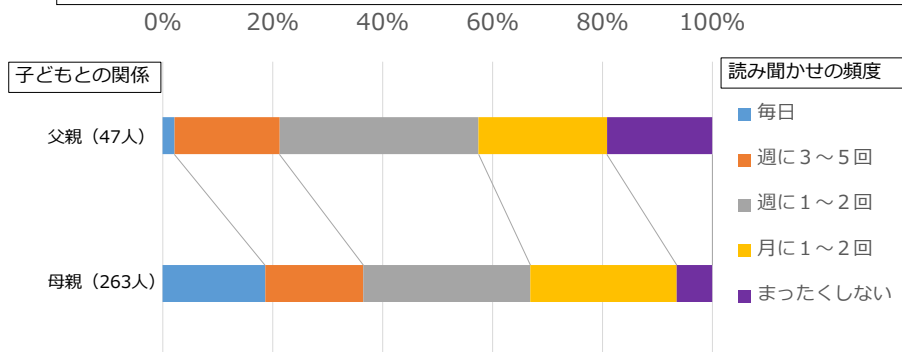
11

■ アンケート結果（クロス集計）

1. 4歳児保護者

問1（縦） あなたとお子さんの関係を教えてください。（n=310）

問5（横） あなたはどれくらい、お子さんに読み聞かせをしますか。



父親より、母親の方が読み聞かせの頻度が高い。

12

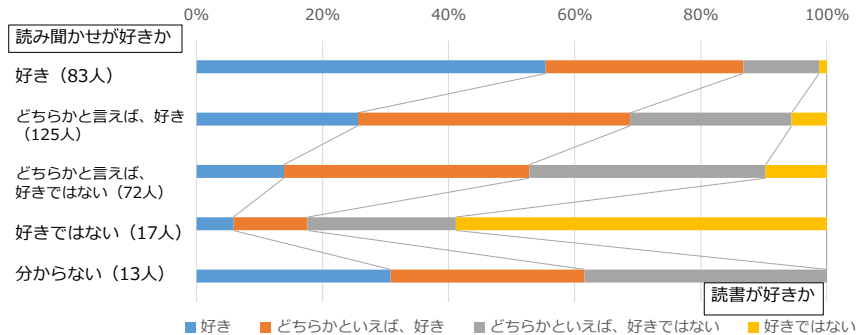
■ アンケート結果（クロス集計）

1. 4歳児保護者

問4（縦）あなたは読み聞かせが好きですか。（n=310）

×

問15（横）あなたは読書が好きですか。
（電子書籍を含みますが、雑誌は除きます）



子どもへの読み聞かせの好き嫌いと保護者自身の読書の好き嫌いには相関が見られる。

13

■ アンケート結果（クロス集計）

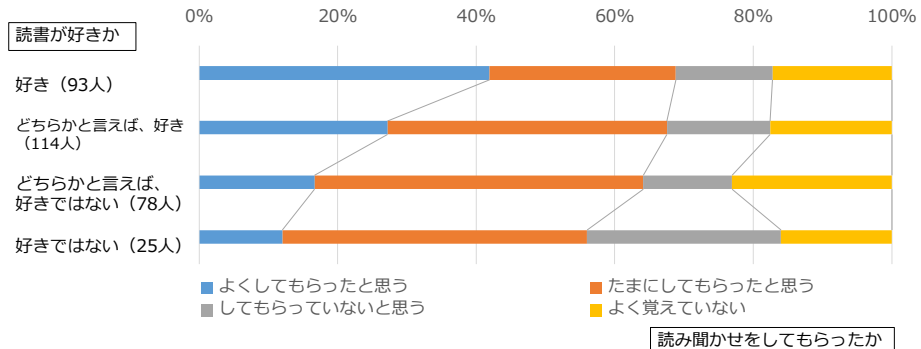
1. 4歳児保護者

問15（縦）あなたは読書が好きですか。

（電子書籍を含みますが、雑誌は除きます）（n=310）

×

問13（横）あなたは子どものころ、読み聞かせをしてもらいましたか。



子ども時代に読み聞かせをしてもらえると、本が好きになりやすい傾向がある。

14

■ アンケート結果（計画策定時の数値との比較）

1. 4歳児保護者

①本が好きな保護者の割合

対象	計画策定時の数値 (平成30年度)	アンケート数値 (令和6年度) 問15	目標値 (令和7年度)
割合	78.6%	66.8%	84.0%

②子どもへの読み聞かせの回数【週1回以上】

対象	計画策定時の数値 (平成30年度)	アンケート数値 (令和6年度) 問5	目標値 (令和7年度)
割合	74.6%	65.5%	80.0%

③市立図書館で子どもの本を借りる割合【月1冊以上】

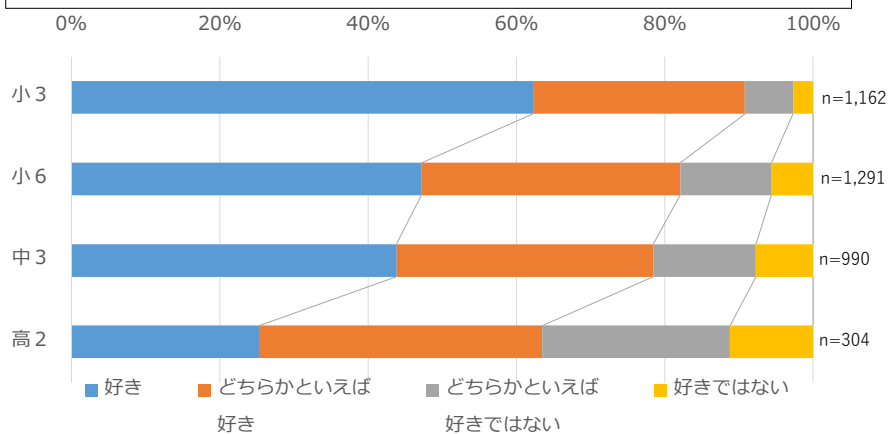
対象	計画策定時の数値 (平成30年度)	アンケート数値 (令和6年度) 問11	目標値 (令和7年度)
割合	45.6%	38.7%	51.0%

15

■ アンケート結果（学年比較）

2-1. 小学校3年生～高校2年生

①読書は好きか



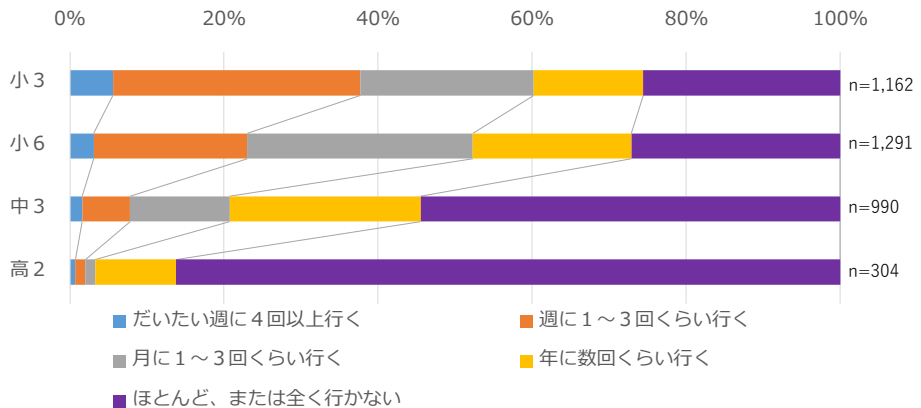
学年が上がるにつれて、本が好きな人が少なくなっていく。

16

■ アンケート結果（学年比較）

2－1．小学校3年生～高校2年生

②学校の図書室について



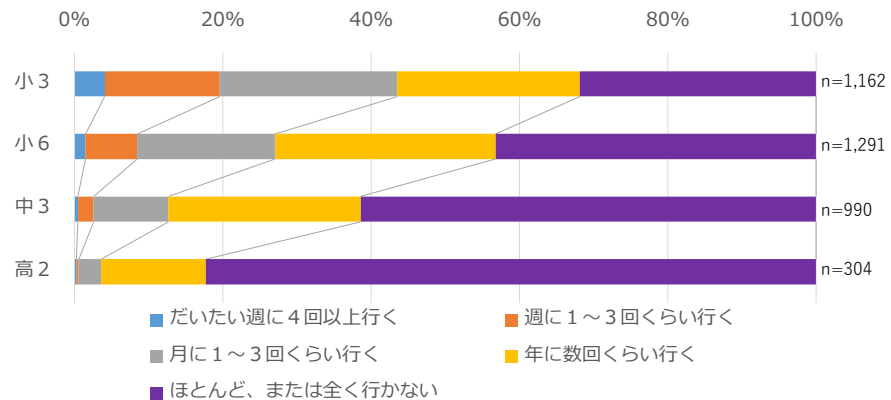
学年が上がるにつれて、学校図書室に行く頻度が少なくなっていく。

17

■ アンケート結果（学年比較）

2－1．小学校3年生～高校2年生

③地域の図書館について



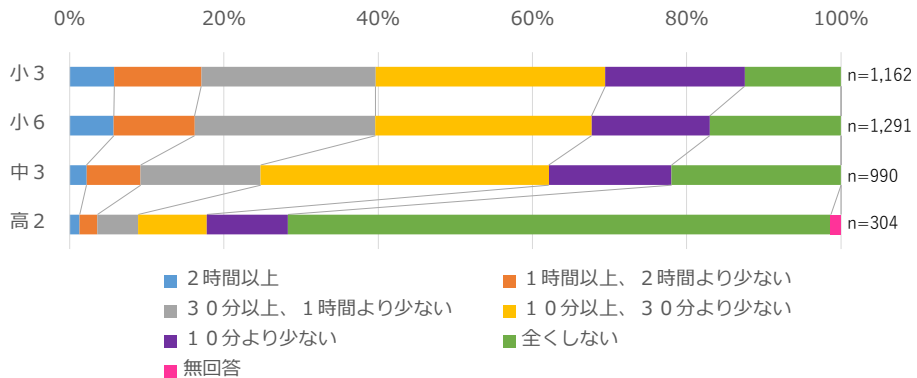
学年が上がるにつれて、地域の図書館に行く頻度が少なくなっていく。

18

■ アンケート結果（学年比較）

2－1．小学校3年生～高校2年生

④一日の読書時間（平日）



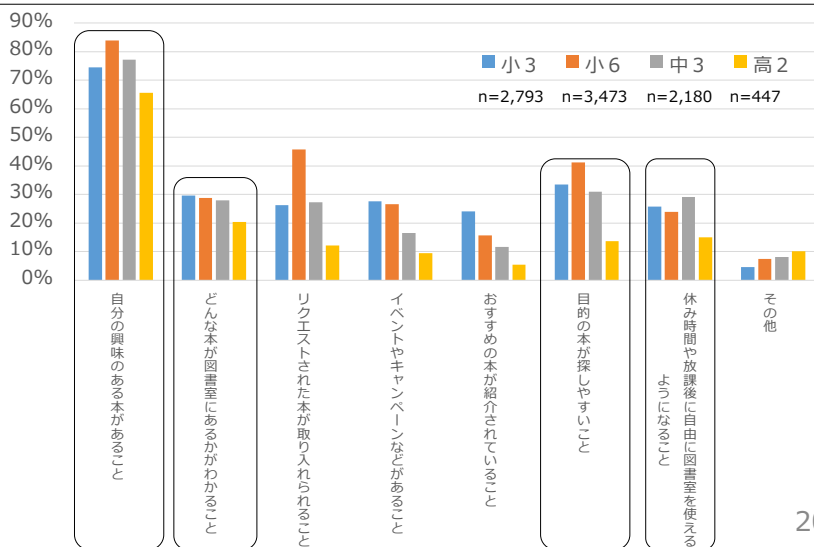
小学校では、一日の読書時間は一定程度維持されている。
 中3までは少しでも読書をする人が多数いたが、
 高2になると全くしない人が70%にまで上る。

19

■ アンケート結果（学年比較）

2－1．小学校3年生～高校2年生

⑤こうなればもっと学校の図書室へ行く（複数回答）

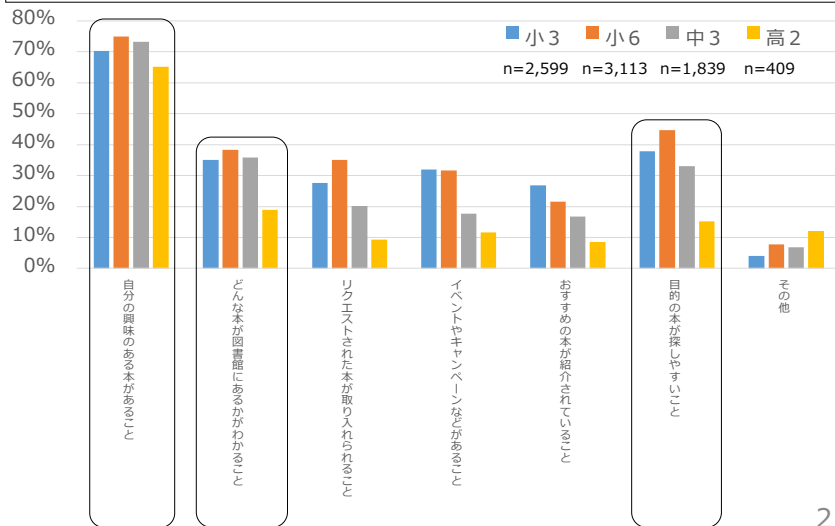


20

■ アンケート結果（学年比較）

2－1．小学校3年生～高校2年生

⑥こうなればもっと地域の図書館へ行く（複数回答）

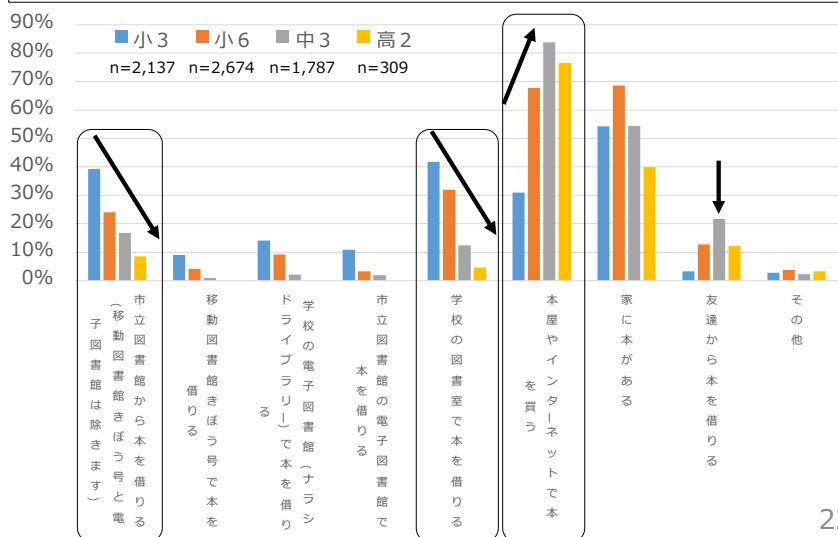


21

■ アンケート結果（学年比較）

2－1．小学校3年生～高校2年生

⑦本の入手について（複数回答）

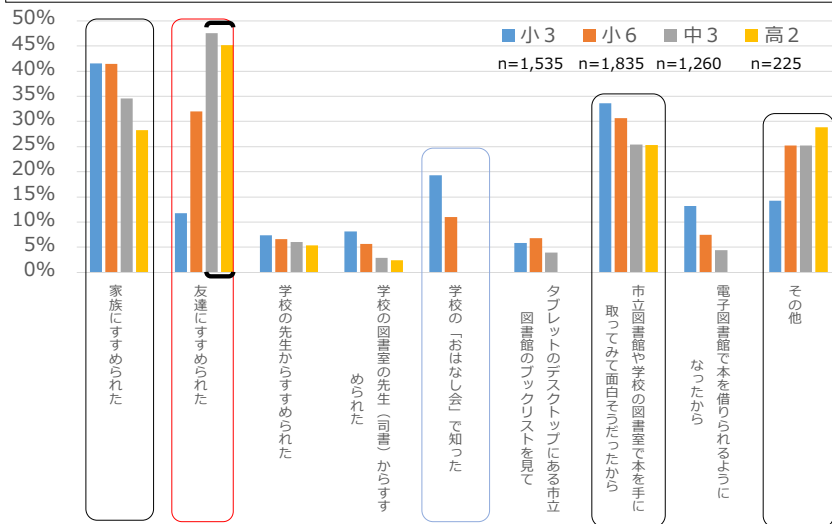


22

■ アンケート結果（学年比較）

2－1．小学校3年生～高校2年生

⑧本を読むきっかけ（複数回答）



23

■ アンケート結果（クロス集計）

2－2 小学校6年生

問2 昼休みや放課後に、本（参考書、マンガや雑誌はのぞく）を読んだり、借りたりするために、学校の図書室にどれくらい行きますか。（n=1,291）

問4 放課後や、学校が休みの日に、本（雑誌はのぞく）を読んだり、借りたりするために、地域の図書館（移動図書館きぼう号もふくむ）にどれくらい行きますか。

クロス集計項目	問2×問4		問2 学校の図書室について					計 ※端数処理の都合上、表内の数字の合計と一致しない箇所あり
		回答	だいたい週に4回以上行く	週に1～3回くらい行く	月に1～3回くらい行く	年に数回くらい行く	ほとんど、または全く行かない	
	回答	回答数	40	257	378	266	350	
問4 地域（おいき）の図書館について	だいたい週に4回以上行く	19	0.6%	0.3%	0.2%	0.2%	0.1%	1.5%
	週に1～3回程度行く	90	0.4%	2.8%	2.2%	0.9%	0.7%	7.0%
	月に1～3回程度行く	240	0.6%	6.2%	7.8%	2.2%	1.8%	18.6%
	年に数回程度行く	384	0.8%	5.4%	10.1%	8.6%	4.9%	29.7%
	ほとんど、または全く行かない	558	0.7%	5.2%	9.0%	8.7%	19.7%	43.2%
				3.1%	19.9%	29.3%	20.6%	27.1%

青の部分が、学校の図書室または地域の図書館に、月1回以上行く児童の割合（58.2%）。残りの41.8%の人は、学校の図書室と地域の図書館のいずれにも、年に数回行か、ほとんど、または全く行かない（黒太枠内）。

24

■ アンケート結果（クロス集計）

2-2 中学校3年生

問2 昼休みや放課後に、本（参考書、マンガや雑誌はのぞく）を読んだり、借りたりするために、学校の図書室にどれくらい行きますか。（n=990）

問4 放課後や、学校が休みの日に、本（雑誌はのぞく）を読んだり、借りたりするために、地域の図書館（移動図書館きぼう号もふくむ）にどれくらい行きますか。

クロス集計項目		問2 学校の図書室について						計 ※端数処理の都合上、表内の数字の合計と一致しない箇所あり
項目	問2×問4	回答	だいたい週に4回以上行く	週に1～3回程度行く	月に1～3回程度行く	年に数回程度行く	ほとんど、または全く行かない	
問4 地域の図書館について	回答	回答数	16	61	128	246	539	
	だいたい週に4回以上行く	5	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.5%
	週に1～3回程度行く	21	0.1%	0.7%	0.3%	0.4%	0.6%	2.1%
	月に1～3回程度行く	100	0.5%	1.1%	3.0%	2.4%	3.0%	10.1%
	年に数回程度行く	256	0.2%	2.1%	4.4%	9.7%	9.4%	25.9%
	ほとんど、または全く行かない	608	0.6%	2.1%	5.2%	12.2%	41.3%	61.4%
			1.6%	6.2%	12.9%	24.8%	54.4%	100.0%

青の部分が、学校の図書室または地域の図書館に、月1回以上行く生徒の割合（27.4%）。残りの72.6%の人は、学校の図書室と地域の図書館のいずれにも、年に数回行くか、ほとんど、または全く行かない（黒太枠内）。

25

■ アンケート結果（計画策定時の数値との比較）

2-2. 小学校6年生・中学校3年生

①読書が好きな子どもの割合

対象	計画策定時の数値 (平成29年度)	アンケート数値 (令和6年度) 問1	目標値 (令和7年度)
小学校6年生	80.7%	82.1%	86.0%
中学校3年生	75.5%	78.5%	81.0%

②普段（月～金曜日）の、1日当たりの読書時間【30分以上】

対象	計画策定時の数値 (平成29年度)	アンケート数値 (令和6年度) 問6	目標値 (令和7年度)
小学校6年生	43.0%	39.7%	48.0%
中学校3年生	31.2%	24.7%	37.0%

26

■ アンケート結果（計画策定時の数値との比較）

2-2. 小学校6年生・中学校3年生

③ 学校図書館・学校図書室や地域の図書館の利用回数【月1回以上】

対象	計画策定時の数値 (平成29年度)	アンケート数値 (令和6年度) 問2・問4クロス集計	目標値 (令和7年度)
小学校 6年生	29.0%	58.2%	40.0%
中学校 3年生	12.2%	27.4%	20.0%

結果を踏まえた今後の主な課題等

◆ 幼保こども園の保護者対象

- ① 保護者の多忙や疲労により読み聞かせができていない層への対応
(手軽に読める本の紹介、幼保こども園等での読み聞かせの強化など)
- ② 保護者自身が読書や読み聞かせを好きになるような取り組みの実施
- ③ 図書館に行きたいが行けない人への対応
- ④ 図書館や幼保こども園から保護者及び子どもへの、より効果的な情報発信

◆ 小・中・高等学校生対象

- ① 読書の面白さやおすすめの本などをどのように児童生徒に発信し、年代に応じた効果的なきっかけづくりをしていくか
- ② 子どもたちにとって、利用しやすい学校図書室や地域図書館の環境づくり

今後の計画策定スケジュール

時期（予定）	内容
令和6年 8月・9月	アンケート結果報告（社会教育委員会議、教育委員会会議定例会）
↓	計画素案検討（関係所属へのヒアリング等）
令和7年 1月	社会教育委員会議への諮問を議決（教育委員会会議定例会）
令和7年 2月	計画素案に対する意見照会＆諮問（社会教育委員会議）
↓	パブリックコメント案検討
令和7年 8月・9月	答申（社会教育委員会議）・答申の報告（教育委員会会議定例会）
令和7年 11月	パブリックコメント実施
令和8年 2月	パブリックコメント実施結果報告・計画最終案議決（社会教育委員会議・教育委員会会議定例会）
令和8年 3月	計画策定